

---

**大賀ハス開花 80 周年に向けた  
提言づくり支援業務委託  
報告書**

---

**令和 5 年 3 月**

**大賀ハス開花 70 周年記念事業実行委員会  
(株) LAU 公共施設研究所**



# 目次

<b>1</b>	<b>業務概要</b>	<b>1</b>	
	(1) 業務の目的等	1	
	①業務の背景	● 1	
	②業務の目的	● 1	
	(2) 業務内容	2	
<b>2</b>	<b>開花 70 周年までの取り組みの整理</b>	<b>3</b>	
	(1) これまでの経緯・取り組み内容	3	
	(2) 開花 70 周年事業の実施	5	
	①事業の考え方	● 5	
	②主な事業の内容	● 6	
<b>3</b>	<b>市民の意識の把握</b>	<b>Web アンケートより</b>	<b>8</b>
<b>4</b>	<b>ワークショップの開催と意見の整理</b>	<b>13</b>	
	(1) ワークショップの概要	13	
	①開催概要	● 13	
	②参加者	● 13	
	(2) ワークショップの開催と意見の整理	14	
	①第 1 回ワークショップの開催と意見	● 14	
	②第 2 回ワークショップの開催と意見	● 36	
<b>5</b>	<b>提言の方向性</b>	<b>57</b>	
	(1) 3つの方向性	57	
	(2) 具体的取り組みの内容	60	
	<b>参考資料</b>	<b>65</b>	
	(1) 戦略的 PR の事例	65	
	(2) 「ミニヨンと大がはす」	74	

# 1 業務概要

## (1) 業務の目的等

### ①業務の背景

市の花「オオガハス」は、植物学者「大賀一郎」博士が昭和 26 年の古代蓮の実を発掘し、翌年に 2000 年ぶりに開花させたハスであり、市民の間では人気の高い花となっています。

平成 28 年度には、本市のアイデンティティ確立を図るにあたり、4 大地域資源の 1 つとして位置付けられたことから、令和 4 年の開花 70 周年まで、オオガハスのイベントや栽培などに関わる人材育成の「ハス守さん講座」の開講をはじめ、年少時からオオガハスに親しめる市内小学校への分根開始、千葉公園内の蓮華亭の展示リニューアルの着手を進めてきました。

そして、次の 80 周年に向けて、さらにその先の未来に向けて、「オオガハス」を市の誇りとなるように取り組んでいくことが求められています。

### ②業務の目的

大賀ハス開花 70 周年記念事業実行委員会主催の開花 70 周年記念フォーラムが令和 4 年 6 月 25 日に開催され、10 年後の開花 80 周年に向けて、オオガハスの魅力を発信していくためにアクションプランづくりに取り組む旨が発表されました。

同実行委員会では、オオガハスの栽培管理や普及啓発等に熱心に取り組んでいるメンバーが集結していることから、本業務はワークショップ形式でこれまでの 70 周年記念事業を振り返るとともに、80 周年に向けての意見を集約することによって、開花 80 周年への提言づくりの支援を行うことを目的として実施します。

**業務委託名称：** 大賀ハス開花 80 周年に向けた提言づくり支援業務委託

**履行期間：** 令和 4 年 11 月 12 日から令和 5 年 3 月 10 日まで

**発注者：** 大賀ハス開花 70 周年記念事業実行委員会

**受託者：** (株) LAU 公共施設研究所

## (2) 業務内容

### ●これまでの開花 70 周年までの取り組みの整理

昭和 27 年の開花から開花 70 周年までのオオガハスに関わる取り組みを整理し、簡潔にまとめて、ワークショップで議論材料としました。

### ●ワークショップの実施支援

#### 〈準備〉

- ワークショップの発言者は委託者の実行委員が中心で、ファシリテーターを配置した構成とし、3グループとしました。

#### 〈開催と意見整理〉

- ワークショップは2回開催し、各回のテーマは次の通りとしました。
  - 1回目：「オオガハス開花 70 周年までの振り返り」
  - 2回目：「オオガハス開花 80 周年に向けた取り組み」
- 各回で出された反省、課題、意見などを整理し、開花 80 周年への提言材料として集約しました。

### ●打ち合わせ

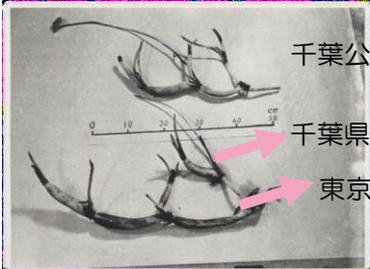
ワークショップを円滑に進行するため、また、提言材料づくりを整理するため、ワークショップの前後に打ち合わせを行いました。

日程	打ち合わせ事項
R4.12.2 午後 1 時半～	第 1 回ワークショップに向けて <ul style="list-style-type: none"><li>•流れと手順の確認</li><li>•資料の確認</li><li>•役割分担や用意するもの</li></ul>
R5.1.16 午後 1 時～	第 2 回ワークショップに向けて <ul style="list-style-type: none"><li>•第 1 回ワークショップの振り返りと意見の確認</li><li>•流れと手順の確認</li><li>•参考となる取り組み事例について</li><li>•資料の確認</li></ul>
R5.3.1 午後 1 時～	報告書のまとめについて <ul style="list-style-type: none"><li>•修正事項の確認</li></ul>

## 2 開花 70 周年までの取り組みの整理

### (1) これまでの経緯・取り組み内容

大賀ハスの開花から 70 周年記念事業までの経過を整理します。

年	事項
1951 年 (昭和 26 年)	<p>3月3日～4月6日</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>大賀一郎博士らは千葉市検見川の東京大学厚生農場内の泥炭層を掘り下げ、古蓮実3粒の実を発掘</li> <li>3粒の実は発芽したが、うち2粒は枯れた</li> <li>3月30日に出土した実生苗が立葉8枚の株に生長</li> </ul>
1952 年 (昭和 27 年)	<p>4月7日</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生長根を掘り上げ、東京大学厚生農場、千葉市千葉公園（弁天池）、千葉県農業試験場に分根</li> </ul> <p>発掘された1粒からの3つの基本株</p> 
	<p>7月18日</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>東京大学厚生農場の株が開花</li> <li>「LIFE」で全世界に発信</li> </ul> <p>「LIFE」表紙</p> 
1953 年 (昭和 28 年)	<p>4月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>古代ハスが西ドイツのハンブルクの国際園芸博覧会に出展</li> </ul>
	<p>8月5日</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>千葉公園の株が開花</li> </ul>
1954 年 (昭和 29 年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>千葉県の天然記念物に指定 「検見川の大賀蓮」</li> </ul>
1955 年 (昭和 30 年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>千葉県農業試験場の株が開花</li> </ul>
1956 年 (昭和 31 年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>千葉公園で「千葉はすの会」開催（2003 年まで毎年 7 月 18 日）</li> </ul>
1962 年 (昭和 37 年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>検見川の花園公園で地域住民による「花園ハス祭り」開催</li> </ul>
1964 年 (昭和 39 年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>東京大学検見川グラウンドの心字池に千葉公園の大賀ハスを分根・移植</li> </ul>

年	事項
1987年 (昭和62年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>和歌山の坂本氏(和歌山大賀ハス保存会)から「舞妃蓮」「中日友誼蓮」分根され、みなと公園に植え付け</li> <li>開花35周年記念の特別展「千葉の大賀ハス」開催</li> </ul>
1988年 (昭和63年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>記念誌「大賀ハス」編集・発行</li> </ul>
1990年 (平成2年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>大阪・国際花と緑の博覧会に、大賀ハスなどの花ハスを鑑賞する「蓮華汀」を出展し、金賞を受賞</li> </ul>
1992年 (平成4年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>千葉市が政令指定都市に移行</li> </ul>
1993年 (平成5年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>千葉公園綿打池の北畔にハス池・木道・芝生広場等整備</li> <li>大賀ハスの植え付け祭り(106箇所、318株)</li> <li>「オオガハス」を市の花に指定</li> </ul>
1994年 (平成6年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>千葉公園内に蓮華亭完成</li> </ul>
2001年 (平成13年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>花園ハス祭り実行委員会が「二千年の眠りから覚めて～大賀ハス開花50周年記念誌」編集・発行</li> </ul>
2003年 (平成15年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>花のあふれるまちづくりのシンボルキャラクター「ちはなちゃん」制定</li> </ul>
2008年 (平成20年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>千葉公園で「大賀ハスを観る会」開催(花とひとのネットワーク実行委員会主催)</li> </ul>
2012年 (平成24年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>「大賀ハスふるさとの会」発足</li> <li>開花60周年を記念し、千葉公園で「大賀ハスの系統保存」開始</li> <li>大賀ハスリーフレット作成</li> <li>千葉公園で大賀ハス写真展</li> </ul>
2016年 (平成28年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>「大賀ハスを観る会」を「大賀ハスマつり」に改称</li> <li>大賀ハスが都市アイデンティティの一つに位置づけ</li> </ul>
2017年 (平成29年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>開花65周年を記念し、蓮文化研究会、大賀ハスふるさとの会、花びと会ちばの主催による「大賀ハスシンポジウム」開催</li> <li>小学校におけるオオガハスの栽培開始</li> </ul>
2018年 (平成30年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>ハス守さん養成講座開始</li> <li>YohaSの開催</li> </ul> <div style="text-align: center;">  <p>ハス守さん養成講座</p> </div>
2022年 (令和4年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>開花70周年 開花70周年記念事業の実施</li> </ul>

## (2) 開花 70 周年記念事業の実施

### ①事業の考え方

開花 70 周年記念事業の取り組みのイメージは、オオガハスを中心として、「人」と「活動」といったオオガハスに関わる活動人材を育成し確保すること、「花」と「鑑賞」といった大賀ハスの鑑賞環境の充実を図ること、「歴史」と「文化」といったオオガハスに関わる情報を収集整理すること、という側面で、それぞれ連携し、循環することによって、オオガハスの魅力が高めていくことを基本的な考え方とし、これを踏まえ、3つの視点をもとに記念事業に取り組んでいくこととしました。

「人」と「活動」に関しては、全国各地でオオガハスに取り組んでいる、またはゆかりのある場所との交流を図ります。

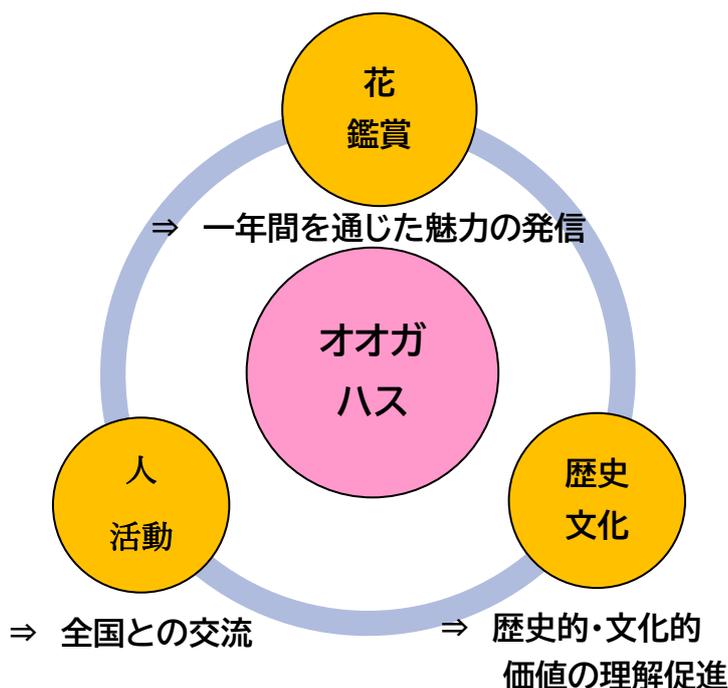
「花」と「鑑賞」に関しては、1 年を通じた、オオガハスに関するイベントや各施設への装飾などでオオガハスの魅力を発信します。

「歴史」と「文化」に関しては、これまでのオオガハスの歴史や文化に関わる情報を収集整理し、対外的に理解を促していきます。



大賀ハス開花 70 周年ロゴマーク

オオガハスを中心とした循環で、「魅力」が高まる



大賀ハス開花 70 周年周知ポスター

## ②主な事業の内容

### ●記念フォーラムの開催

全国との交流として、令和4年6月25日（土）に生涯学習センターにて、全国のオオガハス栽培に関わる自治体や施設の関係者などを招いた、「大賀ハス開花70周年記念フォーラム」を開催し、10年後の開花80周年に向けて、オオガハスに関するアクションプランづくりに取り組む旨が発表されました。

記念講演は、元NHKアナウンサーの加賀美幸子さんで、「万葉の花」のタイトルで花にまつわる古典のお話をいただきました。

基調講演のあとのパネルディスカッションでは、神谷市長のほかに、大賀博士の直弟子関係の和歌山県、大賀博士の最後の住処となった府中市の関係者らも参加され、「オオガハスを活かしたまちづくり」について、活発な意見交換がなされました。この中で、神谷市長からは、今後の取り組みとして3つの提言がありました。



記念フォーラム チラシ



記念フォーラム

#### 神谷市長が発表した3つの提言

1. 市内の各区1か所で、オオガハスの小さな拠点づくりに取り組みます。
2. オオガハスのゆかりのある都市との交流を図ります。
3. オオガハスの魅力を幅広く発信するプランを作成します。

### ●記念誌の編集発行

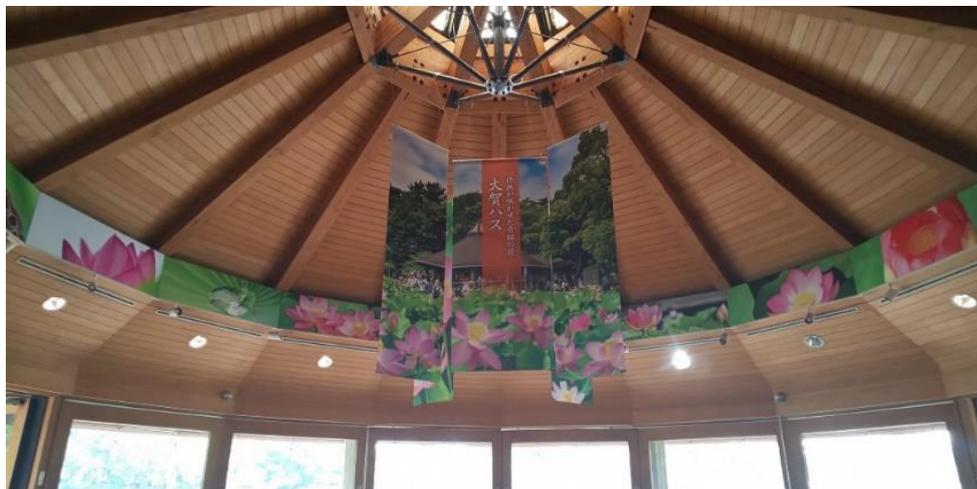
歴史的・文化的価値の理解促進として、70周年を機に、これまでの「オオガハス」のあゆみを振り返り、記念事業に関わった市民の皆さんの取り組み等を、将来へつなぐ記録として記念誌を編集中です（令和5年3月に発刊予定）。

#### 記念誌の内容

- ◆「オオガハス」に関する生態、歴史や文化に関すること
- ◆大賀博士が残した「ハス文化」の軌跡
- ◆開花70周年記念フォーラムの記録 等

## ●千葉公園蓮華亭の展示リニューアル

一年を通じた魅力の発信として、平成6年に開設した千葉公園蓮華亭において、オオガハスの魅力にふれ楽しむことができるような、映像展示等を導入したリニューアルを進めています（令和5年3月完成予定）。



（令和3年度に実施したもの）

## ●広報手段の充実

一年を通じた魅力の発信として、JR千葉駅から千葉公園へ向かう通路で、オオガハス開花70周年を盛り上げるため、千葉公園南門近くの郵便ポストのラッピングを実施しました。

また、JR千葉駅の千葉公園口で、今年の開花期間中に、計17枚のオオガハスの開花状況を紹介した装飾を行いました。



千葉公園南門近くの郵便ポスト  
のラッピング



JR千葉駅千葉公園口の装飾

### 3 市民の意識の把握 Web アンケートより

市民の大賀ハスに対する一般的な意識を把握するため、千葉市が実施している Web アンケートをもとに整理します。

Web アンケートは、毎月 1 日から 10 日まで、市ホームページをとおして、市内在住・在勤・在学の方を対象にアンケート調査を実施することにより、短期間で市民意見等を把握し、施策等の検討に役立てる制度です。

ここでは、都市アイデンティティに関する意識の把握が、平成 29 年度から令和 3 年度にかけて連続的に行われたことから、この間のアンケートの、特に大賀ハスに関する部分について結果を整理します。

#### ■アンケートの諸元

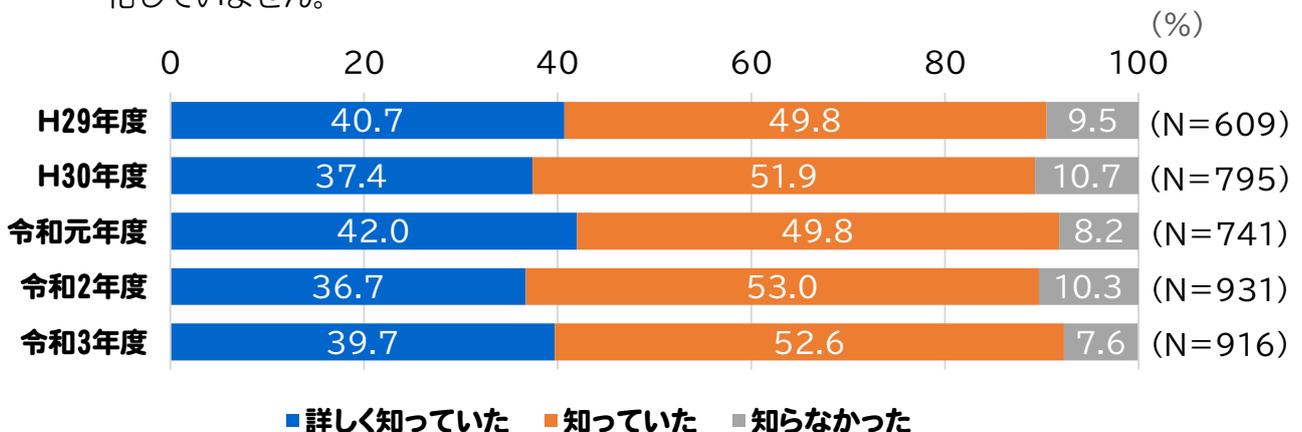
○都市アイデンティティ（千葉市らしさ）に関するアンケート（2017 年度～2021 年度）  
都市アイデンティティ（加曽利貝塚・オオガハス・千葉氏・海辺）

Web アンケート	調査期間	回答者数
平成 29（2017）年度 第 12 回	2018 年 3 月 1 日（木）～10 日（土）	609 人
平成 30（2018）年度 第 12 回	2019 年 3 月 1 日（金）～10 日（日）	795 人
令和元（2019）年度 第 12 回	2020 年 3 月 1 日（日）～10 日（火）	741 人
令和 2（2020）年度 第 12 回	2021 年 3 月 1 日（月）～10 日（水）	931 人
令和 3（2021）年度 第 12 回	2022 年 3 月 1 日（火）～10 日（木）	916 人

#### 「オオガハス」を知っていましたか。（各年度）

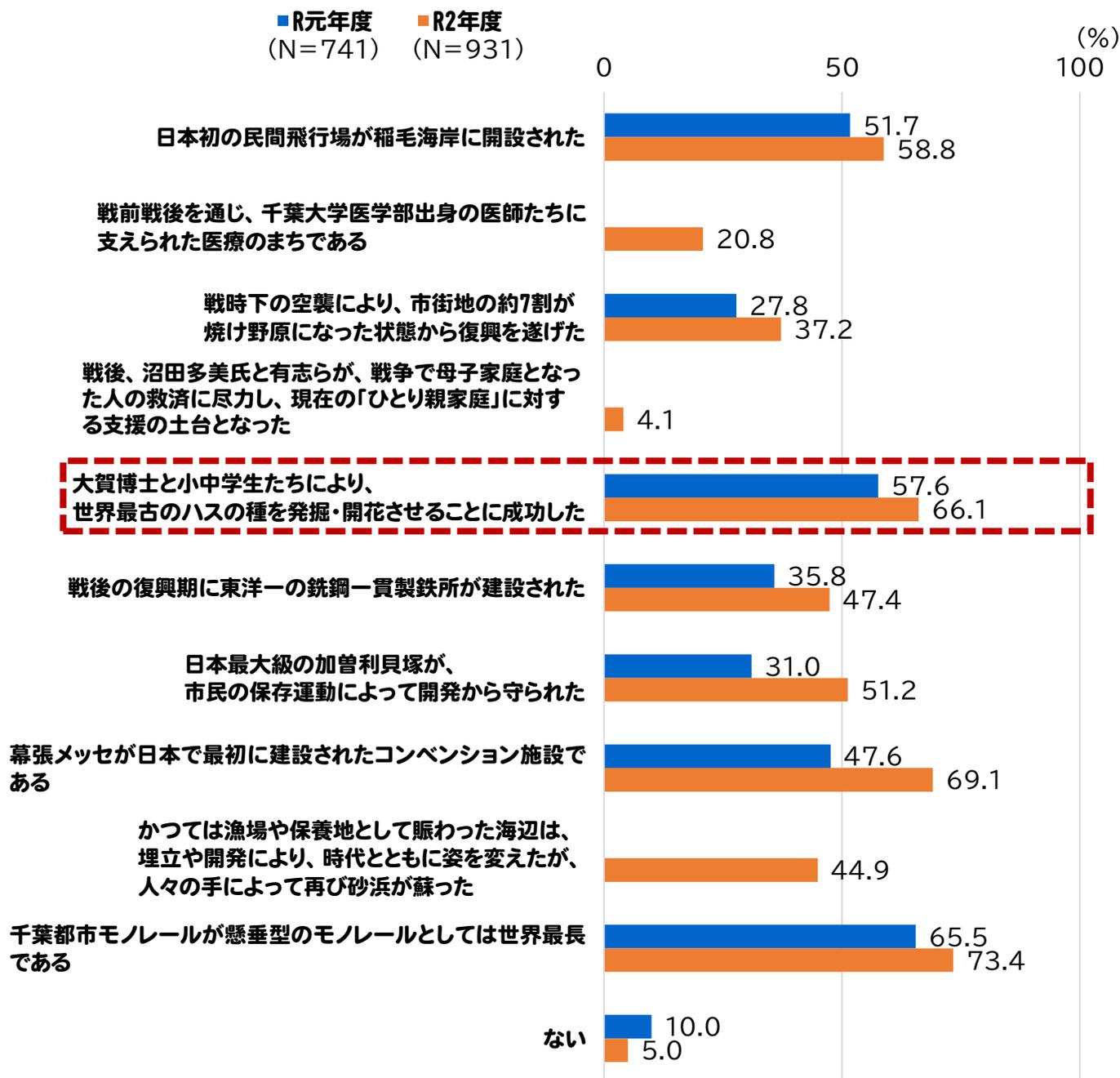
※花見川区で大賀一郎博士によって発見された約 2000 年前のハスの実から開花した世界最古の花であること。

大賀ハスの認知度を各年度で質問していますが、「詳しく知っていた」が約 4 割、「知っていた」が約 5 割、「知らなかった」が約 1 割程度と、この 5 年間で傾向は大きく変化していません。



本市に関わる次の項目のうち、知っていた、または聞いたことがあるものは何ですか。  
 (複数回答) (R元年度・2年度)

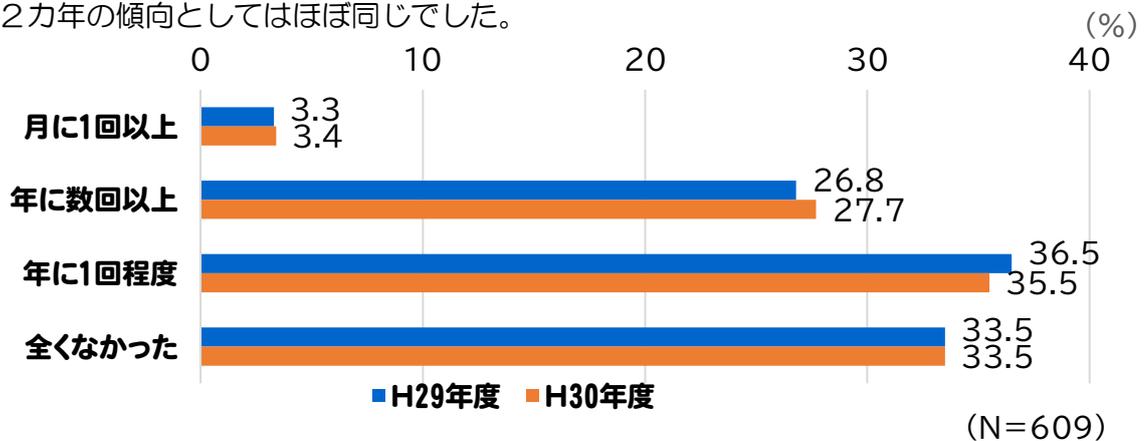
千葉市にかかわるエピソードのうち、大賀ハスに関するものについての認知度は、比較的高いといえます。



この1年間に「オオガハス」について、見たり・聞いたり・触れたりしたことはどのくらいありましたか。(H29・30年度)

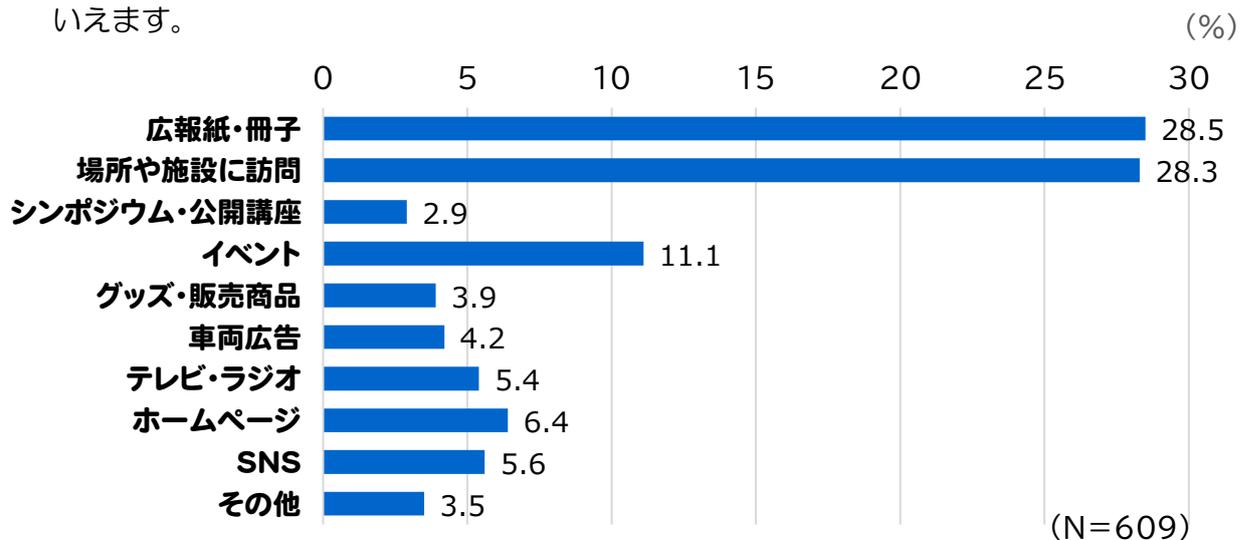
大賀ハスとのかかわりの度合いは、「年に1回程度」が最も多く、次いで「全くなかった」となりました。

2カ年の傾向としてはほぼ同じでした。



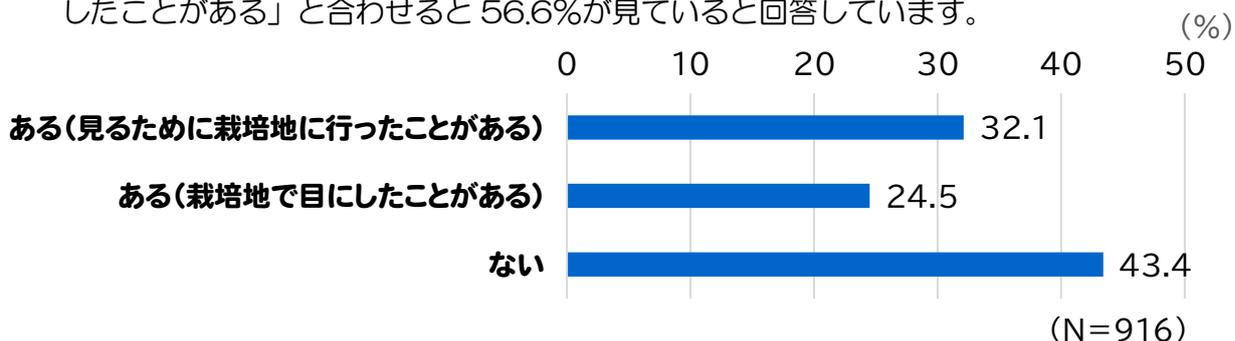
4つの地域資源に接したのはどのような機会でしたか。(複数回答)(H29年度)

4つの地域資源に接した機会としては、市政だよりなどによる「広報誌・冊子」と関連する「場所や施設に訪問」が多くなっており、このような機会や媒体が重要であるといえます。



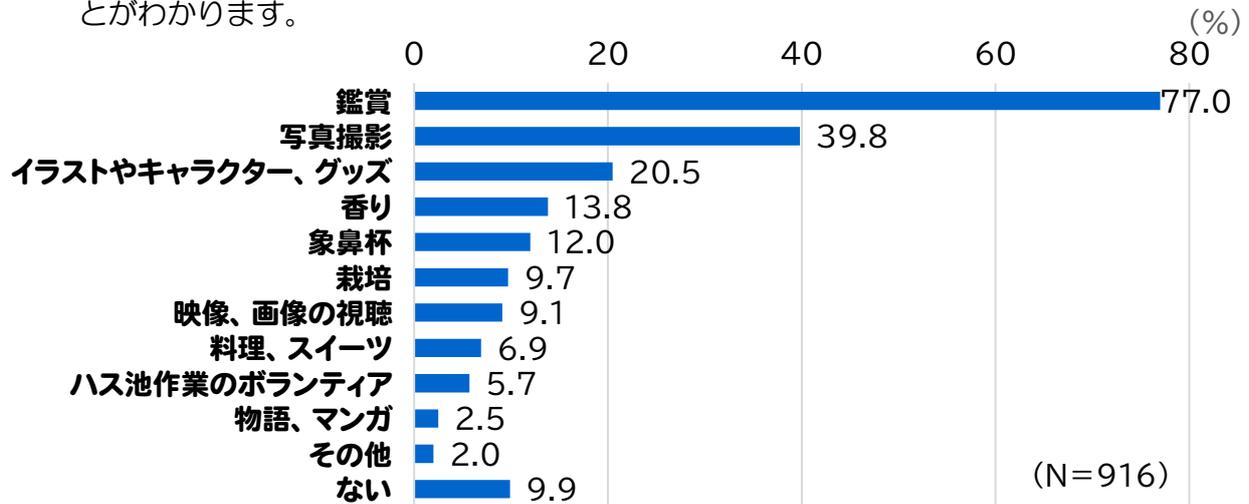
最近2~3年の間に市内の栽培地でオオガハスの花を見たことがありますか。(R3年度)

市内の栽培地で大賀ハスの花を見る目的で行ったことがあるのは、32.1%で、「目にしたことがある」と合わせると56.6%が見ていると回答しています。



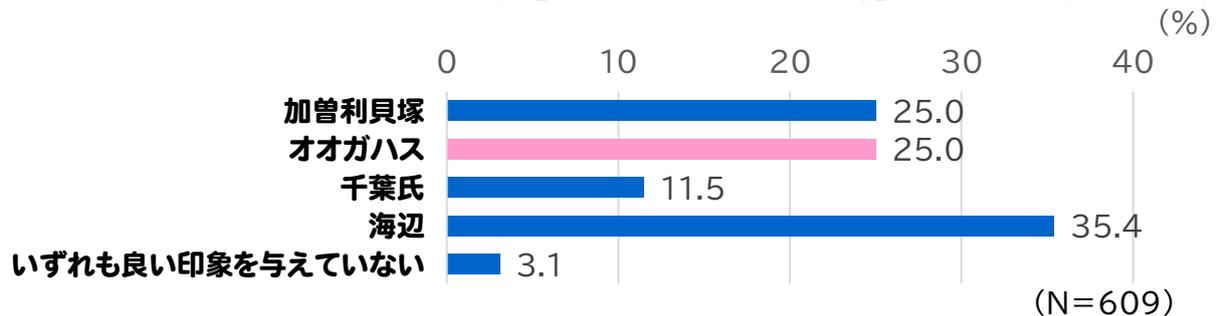
オオガハスとの関わりについて、どのようなことに興味がありますか。（複数回答）  
（R3年度）

大賀ハスとの関わりについて興味があるものとしては、「鑑賞」が群を抜いて多く、次いで「写真撮影」となっており、基本的に大賀ハスを見ることに興味を持っていることがわかります。



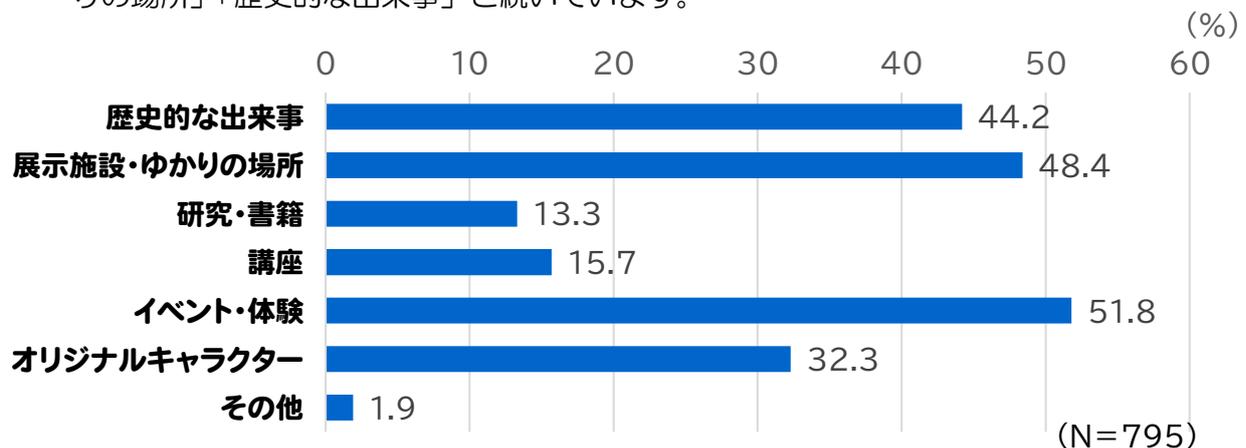
本市に良い印象を与えているものは次のうち何ですか。（複数回答）（H29年度）

都市アイデンティティに位置づけられている4つの地域資源のうち、本市に良い印象を与えているものとしては、「海辺」に次いで、「加曾利貝塚」と並んで2番目でした。



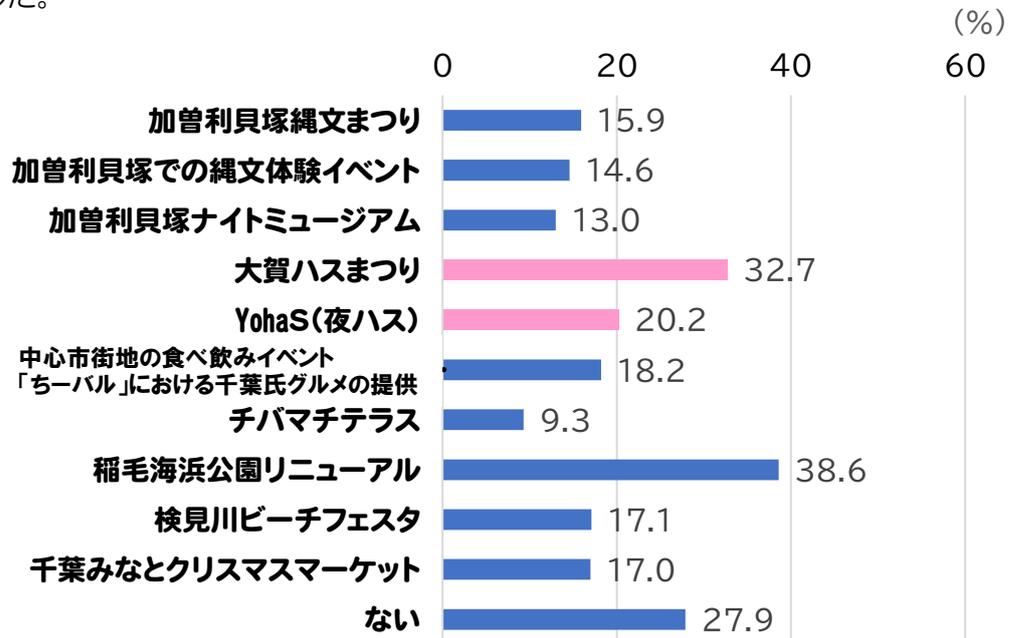
4つの地域資源について、どのようなことに関心がありますか。（複数回答）（H30年度）

4つの地域資源についての関心は、「イベント・体験」が最も多く、「展示施設・ゆかりの場所」「歴史的な出来事」と続いています。



4つの地域資源に関連する今年度の取り組みのうち、参加したもの、または興味を持ったものは何ですか。（複数回答）（R元年度）

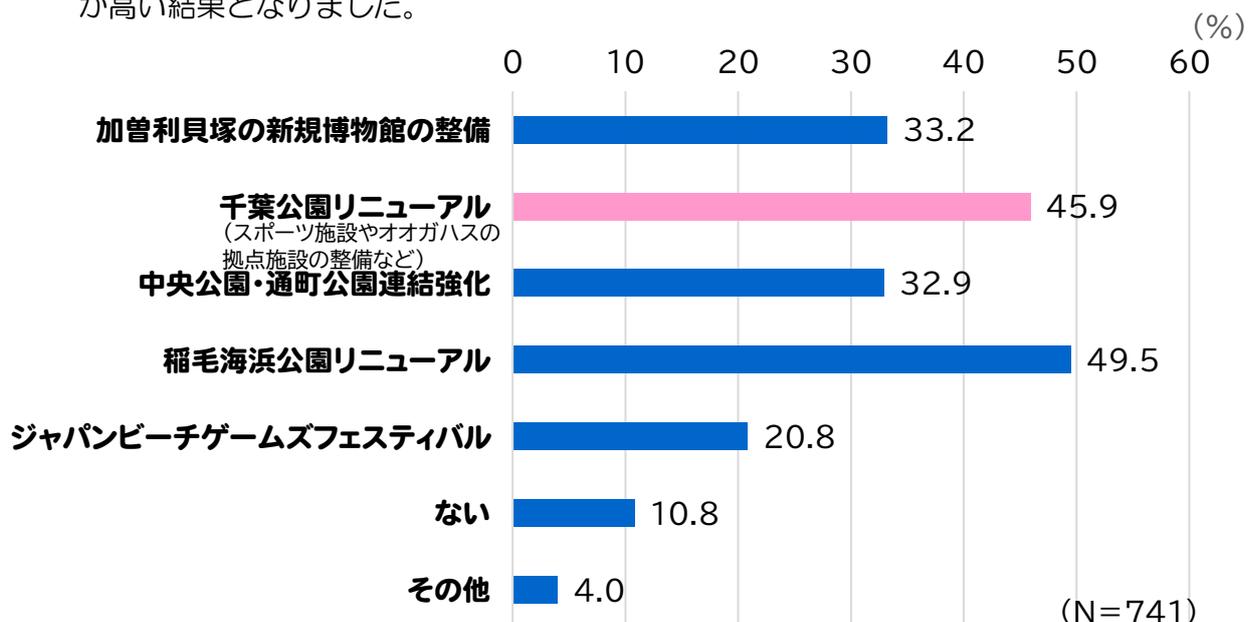
4つの地域資源に関連した令和元年度の取り組みで参加または興味を持ったものとして、大賀ハス関連のイベントである「大ハスマつり」「YohaS」はともに比較的高い結果となりました。



(N=741)

4つの地域資源に関連する今後予定されている取り組みのうち、期待するものは何ですか。（複数回答）（R元年度）

4つの地域資源に関連する今後予定されている取り組みで、大賀ハスに関連するものは千葉公園のリニューアルがありますが、「稲毛海浜公園リニューアル」に次いで期待が高い結果となりました。



(N=741)

## 4 ワークショップの開催と意見の整理

### (1) ワークショップの概要

#### ①開催概要

70周年記念事業を振り返るとともに、80周年に向けての提言づくりのための意見を集約するために、大賀ハス開花70周年記念事業実行委員会を中心としたメンバーを対象として、ワークショップ形式によって実施しました。

ワークショップは連続的な内容で2回開催し、グループワークとしました。また、グループは3班とし、各班にファシリテーターを配置しました。

#### ■開催概要

	第1回ワークショップ	第2回ワークショップ
日時・場所	2022年12月20日(火) 午後2時～4時 中央コミュニティセンター 5階美術・視聴覚室	2023年2月7日(火) 午後2時～4時 中央コミュニティセンター 5階美術・視聴覚室
参加者	17名	14名
ファシリテーター	A班 LAU職員 B班 実行委員会委員 C班 LAU職員 総括 LAU職員	A班 LAU職員 B班 LAU職員 C班 LAU職員 総括 実行委員会委員

#### ②参加者

参加者は、開花70周年記念事業実行委員会のメンバーを中心として、ちば産学官連携プラットフォームの活動の一環として、市内・近隣の大学から大学生の参加もありました。

## (2) ワークショップの開催と意見の整理

### ①第1回 ワークショップの開催と意見

#### ●第1回ワークショップのねらいと全体の流れ

第1回ワークショップは、以下の要領で実施しました。

#### 《ねらい》

70周年事業を含むこれまでの取り組みを振り返って、良かった点、反省点、課題などを整理し、共通認識をもつこと。

#### ■全体のタイムスケジュール

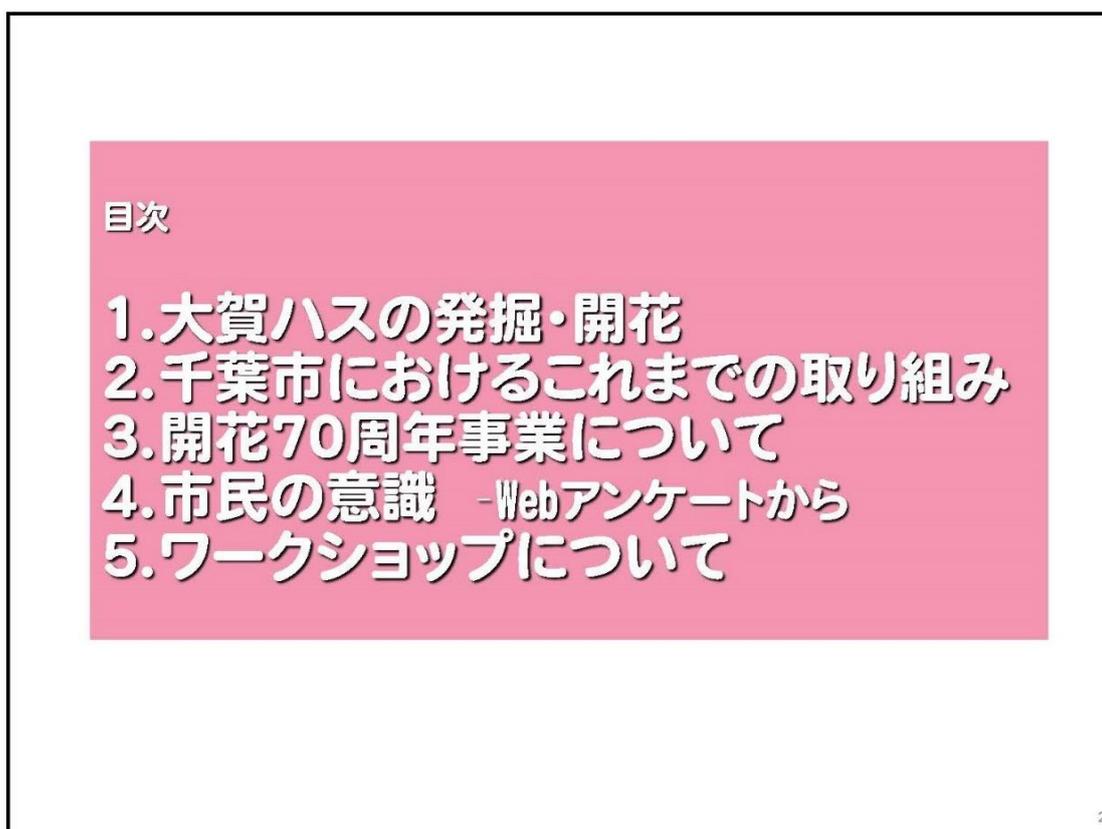
14:00	開会 挨拶（実行委員長 仙波委員長） 趣旨説明（市） 自己紹介	15分
14:15	これまでの確認（パワーポイント） ワークショップの説明	10分 5分
14:30	ワークショップ ●グループ内で自己紹介	55分
14:45	●良かった取り組み（継続する？）  ●改善したい取り組み（改善、やめる？）	
15:00	●80周年を含めた今後の方向性・まとめ	
15:15		
15:30	グループ発表 5分×3 A B C	15分
15:45	総括（総括ファシリテーター） 意見シートについて 次回の予定（考えてきてほしいこと 日程） 閉会	10分
16:00		



実行委員会委員長挨拶

●説明

はじめに、これまでの取り組み内容などについて、以下の資料をもとに説明しました。



## 1.大賀ハスの発掘・開花

経緯

- 1951(昭和26)年3月3日～4月6日
  - 大賀一郎博士らは千葉市検見川の東京大学厚生農場内の泥炭層を掘り下げ、古蓮実3粒の実を発掘
  - 3粒の実が発芽したが、うち2粒は枯れた
  - 3月30日に出土した実生苗が立葉8枚の株に生長
- 1952(昭和27)年4月7日
  - 生長根を掘り上げ、東京大学厚生農場、千葉市千葉公園へ移植、千葉県農業試験場に分根
- 1952(昭和27)年7月18日**
  - 東京大学厚生農場の株が開花
- 1953(昭和28)年
  - 4月 古代ハスが西ドイツのハンブルクの国際園芸博覧会に出展
  - 8月 千葉公園の株が開花(千葉県農業試験場の株も2年後の1955年開花)

「LIFE」で  
全世界に発信

3

## 2.千葉市におけるこれまでの取り組み

経緯

- 1954(昭和29)年
  - 千葉県の天然記念物に指定「検見川の大賀蓮」
- 1952(昭和27)年4月7日
  - 大賀博士から、発芽成長した古蓮のレンコン3本のうち1本を譲り受け、千葉市千葉公園の弁天池へ移植
- 1953(昭和28)年8月5日
  - 千葉公園の株が開花
- 1956(昭和31)年
  - 千葉公園で「千葉はすの会」開催(～2000年まで毎年7月18日)
- 1964(昭和39)年
  - 東京大学検見川グラウンドの心字池に千葉公園の大賀ハスを分根・移植
- 1967(昭和42)年
  - 検見川の花園公園で地域住民による「花園ハス祭り」開催

4

## 経緯

- **1987(昭和62)年**
  - 和歌山の坂本氏(和歌山大賀ハス保存会)から「舞妃蓮」「中日友誼蓮」分根され、みなと公園に植え付け
  - 開花35周年**記念の特別展「千葉の大賀ハス」開催
  - 翌年、記念誌「大賀ハス」編集・発行
- **1990(平成2)年**
  - 大阪・国際花と緑の博覧会に、大賀ハスなどの花ハスを鑑賞する「蓮華汀」を出展し、金賞を受賞
- **1993(平成5)年 開花40周年のころ**
  - 千葉市が1992(平成4年)政令指定都市に移行
  - 千葉公園綿打池の北側のほとりにハス池・木道・芝生広場等整備
  - 大賀ハスの植え付け祭り(106箇所、318株)
  - 「オオガハス」を市の花に指定
- **1994(平成6)年**
  - 千葉公園内に蓮華亭完成

5

## 経緯

- **2001(平成13)年**
  - 花園ハス祭り実行委員会が「二千年の眠りから覚めて ~大賀ハス**開花50周年**記念誌」編集・発行
- **2003(平成15)年**
  - 花のあふれるまちづくりのシンボルキャラクター「ちはなちゃん」制定
- **2008(平成20)年**
  - 千葉公園で「大賀ハスを観る会」開催(花とひとのネットワーク実行委員会主催)
- **2012(平成24)年**
  - 「大賀ハスふるさとの会」発足
  - 開花60周年**を記念し、千葉公園で「大賀ハスの系統保存」開始
  - 大賀ハスリーフレット作成
  - 千葉公園で大賀ハス写真展



6

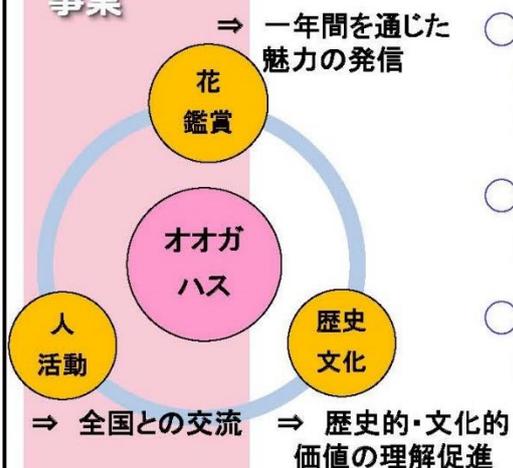
## 経緯

- 2016(平成28)年
  - 「大賀ハスを観る会」を「大賀ハスマつり」に改称
  - 大賀ハスが都市アイデンティティの一つに位置づけ
- 2017(平成29)年
  - 開花65周年を記念し、蓮文化研究会、大賀ハスふるさとの会、花びと会ちばの主催による「大賀ハスシンポジウム」開催
  - 小学校におけるオオガハスの栽培開始
- 2018(平成30)年
  - ハス守さん養成講座開始
  - YohaSの開催
- 2027(令和9)年 横浜で国際園芸博覧会開催予定

7

## 3.開花70周年事業について

### 事業



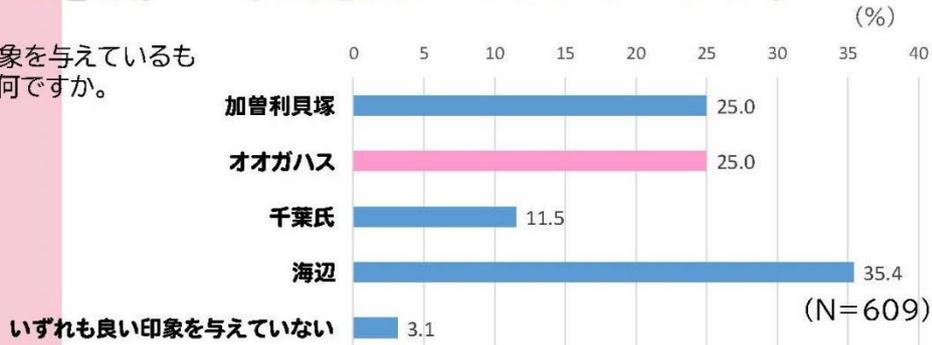
- 全国との交流  
大賀ハス開花70周年記念フォーラム  
(R4.6.25)
- 記念誌の編集発行(R5.3発行予定)  
生態、歴史や文化、フォーラムの記録など
- 千葉公園蓮華亭の展示リニューアル  
映像展示等の導入
- 広報手段の充実  
一年を通じた魅力発信



8

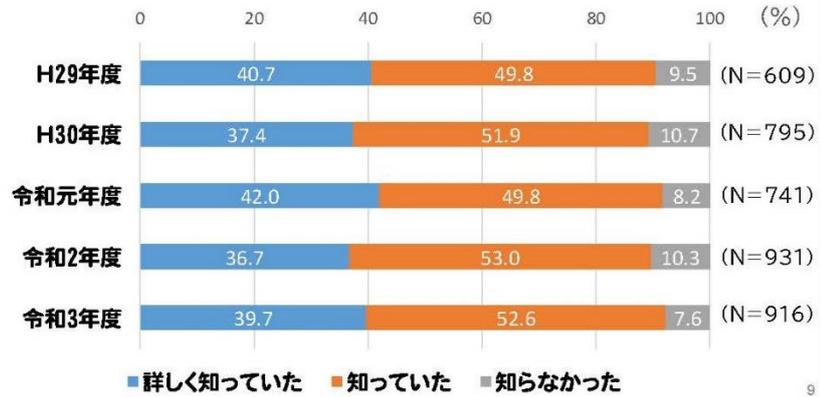
## 4.市民の意識 —市民意見Webアンケートより

本市に良い印象を与えているものは次のうち何ですか。  
(複数回答)  
(H29年度)

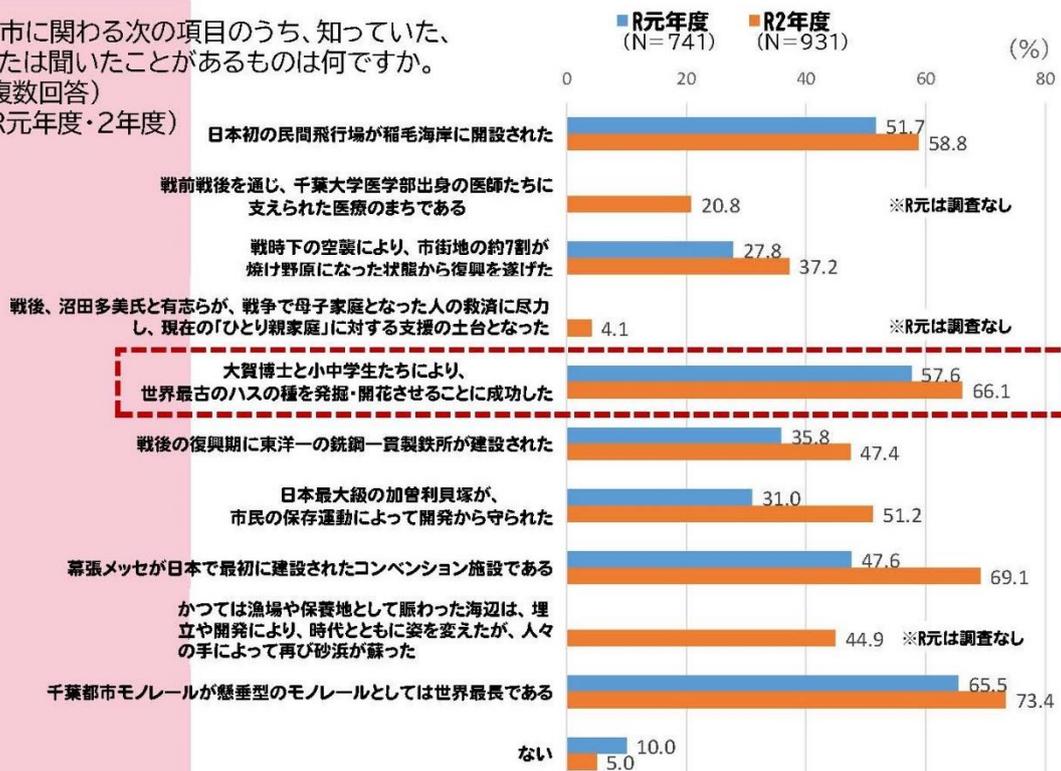


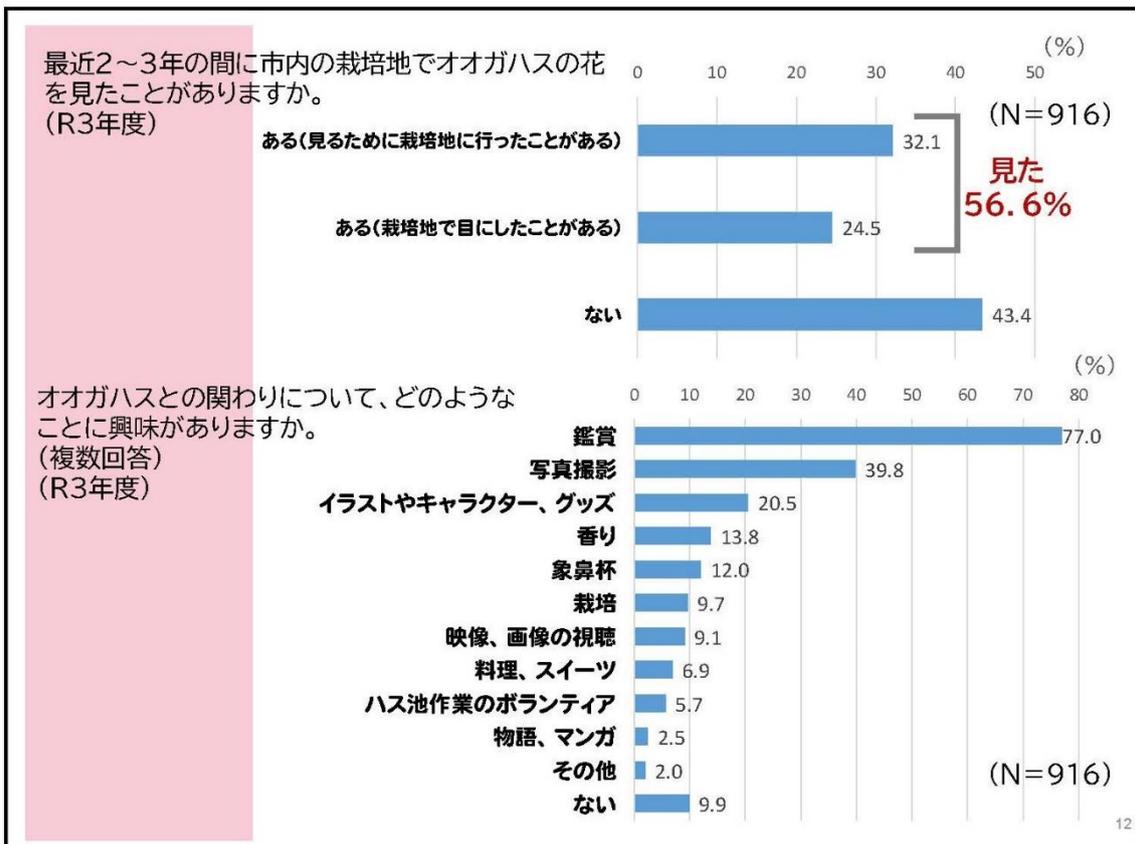
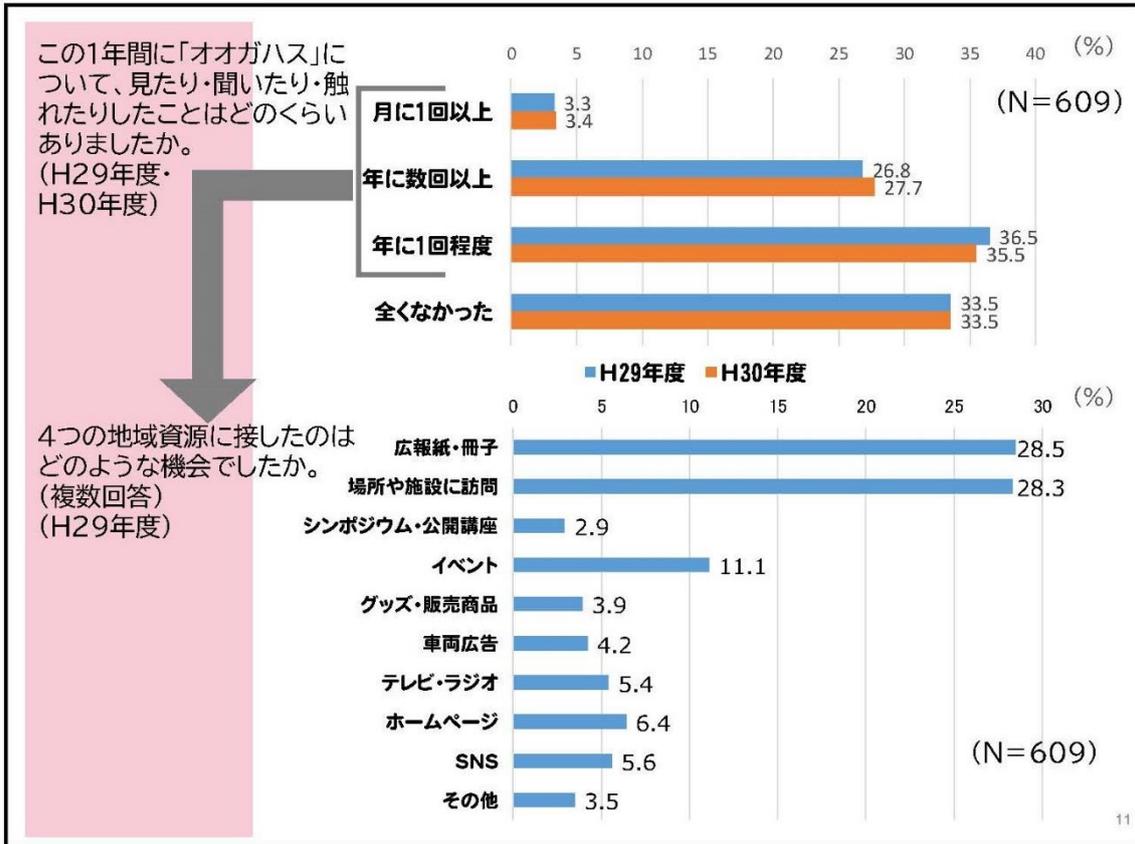
「オオガハス」を知っていましたか。  
(各年度)

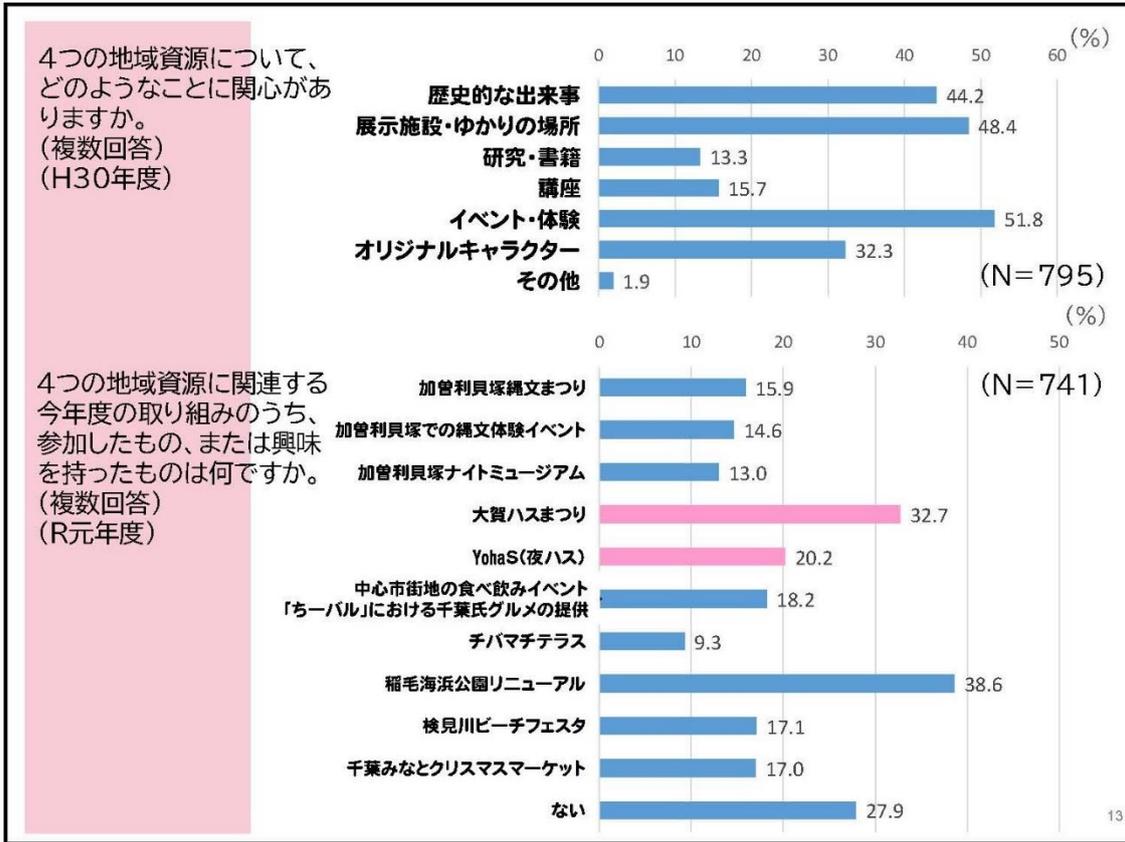
※花見川区で大賀一郎博士によって発見された約2000年前のハスの実から開花した世界最古の花であること。



本市に関わる次の項目のうち、知っていた、または聞いたことがあるものは何ですか。  
(複数回答)  
(R元年度・2年度)

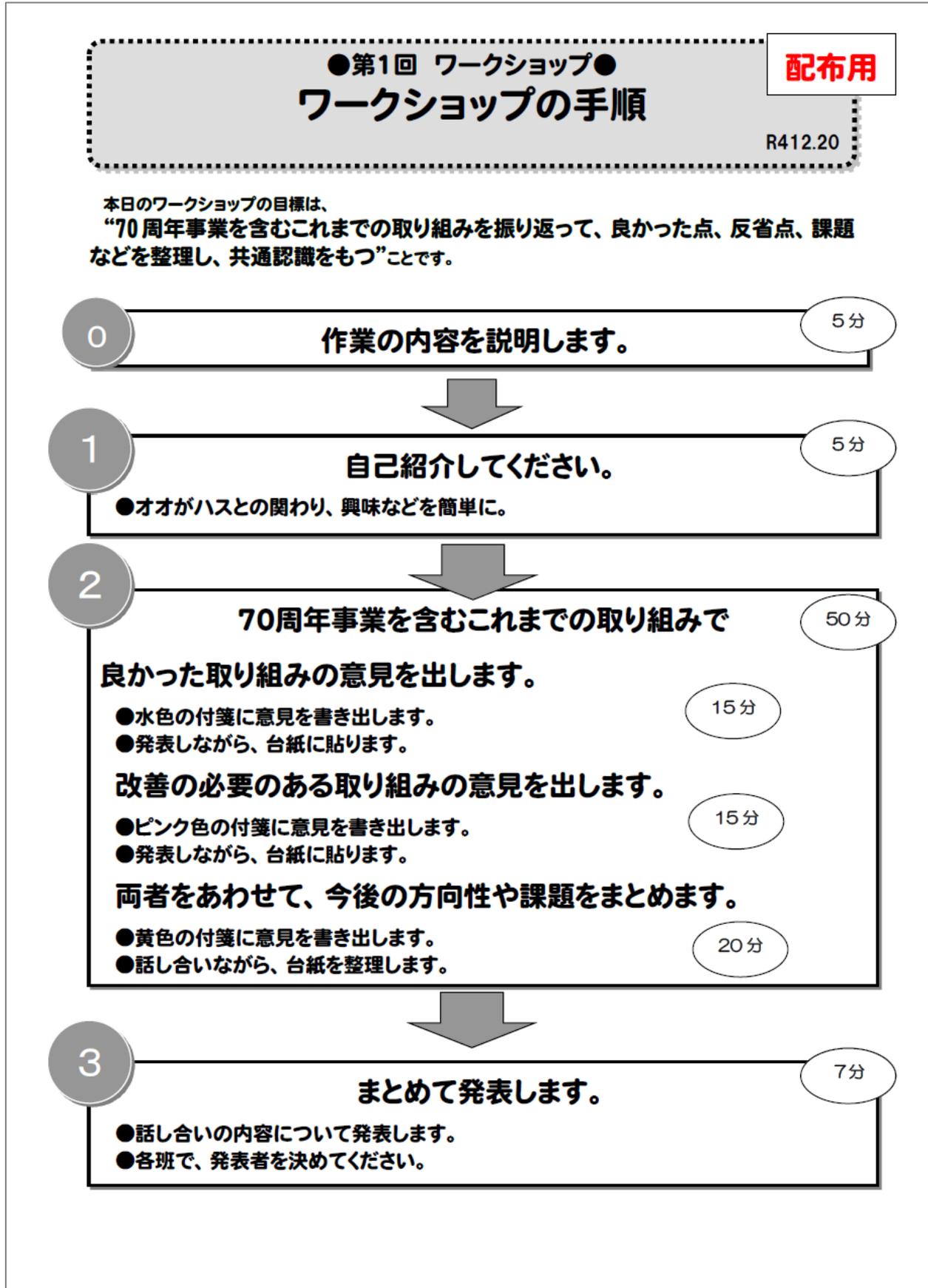






●ワークショップの手順

ワークショップは、以下の流れで実施しました。



配布用

## ワークショップのお願い

このワークショップ※は、みなさんが自由に意見を述べ、互いの意見を聴く場です。会をスムーズに進めるうえで、みなさんに次のようなルールを守っていただくことが必要となります。ご協力をお願い致します。

※ワークショップ(workshop)とは、もともと工房、作業場など、共同で何かを作る場所を意味していますが、今日では、行政のまちづくりにおける「住民参加型の合意形成」手法の一つとして用いられています。

### ●自由に意見を出し合いましょう。

この会は、集まったみなさんが、同じ立場で自由に意見を述べる場です。「的はずれかも知れない」、「ちょっと恥ずかしい」など思わず、積極的に建設的な意見を出し合いましょう。

### ●他の人の意見を尊重しましょう。

この会は、いろいろな意見を一つの結論のみに集約するものではありません。異なる意見を否定したり、批判をしたりすることなく、他の人の意見にも耳を傾けましょう。  
また、ある人やものに対して悪意のあるような発言は控えましょう。

### ●「時間」を大切にしましょう。

この会は、限られた時間の中で進めさせていただきます。このため、開始時間はもとより意見交換などの際も、定められた時間を守るようにしましょう。  
また、時間は参加者全員が共有するものです。一人の発言時間が過度にならないようにしましょう。

### ●意見交換全般について、進行係に協力しましょう。

この会には進行係がいます。意見交換をスムーズに進めるために進行係に協力しましょう。

配布用

第1回ワークショップ <令和4年12月20日>  
**意見記入シート**

本日、出せなかった意見や後で思いついた意見がある方は、  
このシートをご利用ください。

1. これまでの取り組みで、良かった取り組みがあれば、その内容などを記入してください。

2. これまでの取り組みで、改善の必要のある取り組みや反省点があれば、その内容などを記入してください。

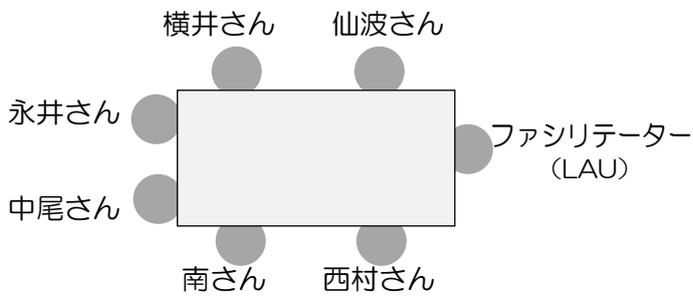
3. その他、意見・提案・感想などがありましたらお書きください。

☆本シートは、Fax：043-245-5885、またはEメール：（アドレス：[midoritohana@city.chiba.lg.jp](mailto:midoritohana@city.chiba.lg.jp)）でお送りください。

緑政課 緑と花の推進室（担当：田中・永井）

締め切り12月28日（水）

●第1回ワークショップのグループワークの様子 (A班)

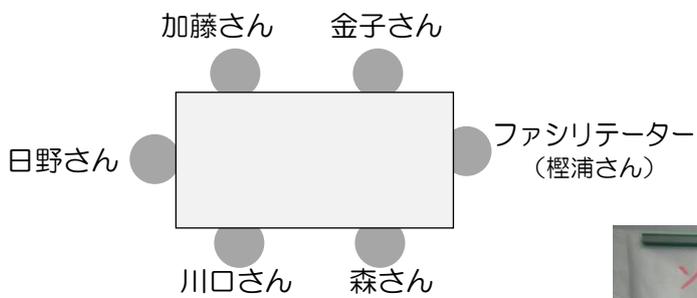


A班発表 (西村さん)

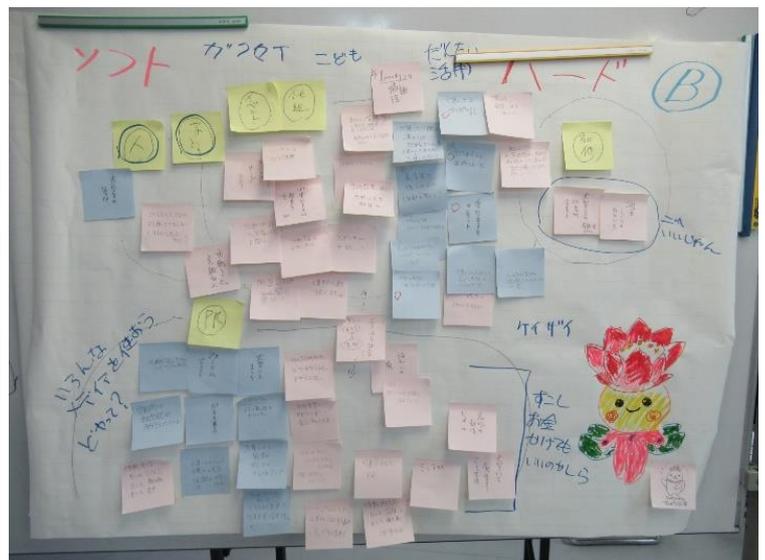


台紙

●第1回ワークショップのグループワークの様子 (B班)

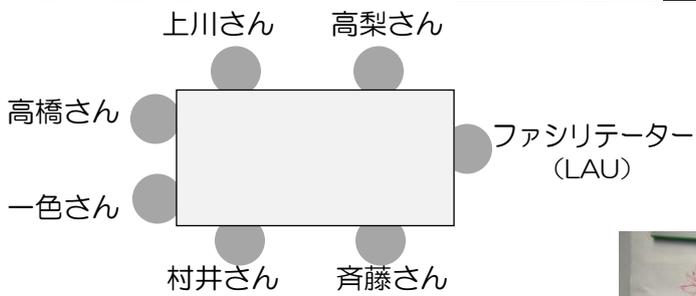


B班発表 (日野さん)



台紙

●第1回ワークショップのグループワークの様子 (C班)



C班発表 (斉藤さん)



台紙

# A班まとめ

仙波さん 横井さん 中尾さん 南さん 西村さん 永井さん

A班では、ハス守さんの活用やクオリティの高いPRの必要性、ちはなちゃんのグッズの少なさ、大賀ハスマつりの課題、ボランティア活動に対するインセンティブの付与などのほか、学会の創設などの意見が出されました。

## ハス守・ボランティア

ハス守さん養成講座  
ができた。

ハス守さん  
養成講座

ハス守さんの  
活用

ハス守さん  
養成講座

ハス守さんの  
小中学校への派遣

小学校に  
おいて栽培  
がはじまった。

## インセンティブ

人を動かすのは  
インセンティブが  
大事。(風太く  
んスタンプなどを  
活用)

義理・人情では人は  
動かないことを踏まえ  
てボランティアを活用。

## コロナ禍の中の 大賀ハスマつり

市民団体で大賀ハス  
まつりができたこと。  
(協賛団体も集めら  
れた。)

大賀ハスマつりが3年ぶりに  
開催できた。  
多くの人に参加して良かった。

大賀ハスマつり  
発掘地点の見学を  
行う。(ふるさとの  
会)  
バスツアー

大賀ハスマつりのとき、  
とても暑かったのに飲み  
物を買うところがなかつ  
た。脱水症の人もいた。

協力を言えない  
壁は何なのか。

## 交流

“シンポジウム”では  
なく、“フォーラム”と  
したことが良かった。

フォーラムをライブ  
配信できたことが  
良かった。

学生ワークショップ  
普段は関わることのない他  
大学の学生と協力できた  
ことが良い経験になった。

学校分根

他市との交流を  
積極的に進める。

70周年フォーラムの  
広がり、年代

学生ワークショップの  
回数を増やしたい。

## 大賀ハス学会

大賀ハスの  
系統保存を  
はじめたこと。

系統保存

大賀ハス学会  
(会費0円)  
組織

## キャラクター

大賀ハスのキャラクターの  
ちはなちゃんの登場。

グッズの少なさ。

ちはなちゃん  
の制定

## 展示

大賀ハスの仲間の  
品種展示

蓮華亭の  
展示

## メディア

カラーポスター  
を2枚作成

カラーパンフレット  
をつくった。

メディアを利用  
したPR

パンフレットとポス  
ターのクオリティが  
低い。昭和的。

広告手段に  
若者の参加を。

千葉駅以外でも広告を  
出した方が良いのでは。

モノレールの  
ラッピング

インターネットでの広告を  
千葉市出身の芸能人を見  
つけてPRしてもらおう。

多様な年代の人たちとの  
交流をもっと積極的に。



# B班まとめ

日野さん 加藤さん 金子さん 川口さん 森さん 檜浦さん

B班では、オオガハスにかかわる、それぞれの人（主体）が活動を広げ、積極的にPRや情報発信していくことや企業の参画の必要性や、より企業の参画、ちはなちゃんを活かしたグッズなどの開発に関する意見などのほか、オオガハスの拠点づくりと、オオガハスの「育成」と「PR」に一貫性を持たせること、などの意見が出されました。

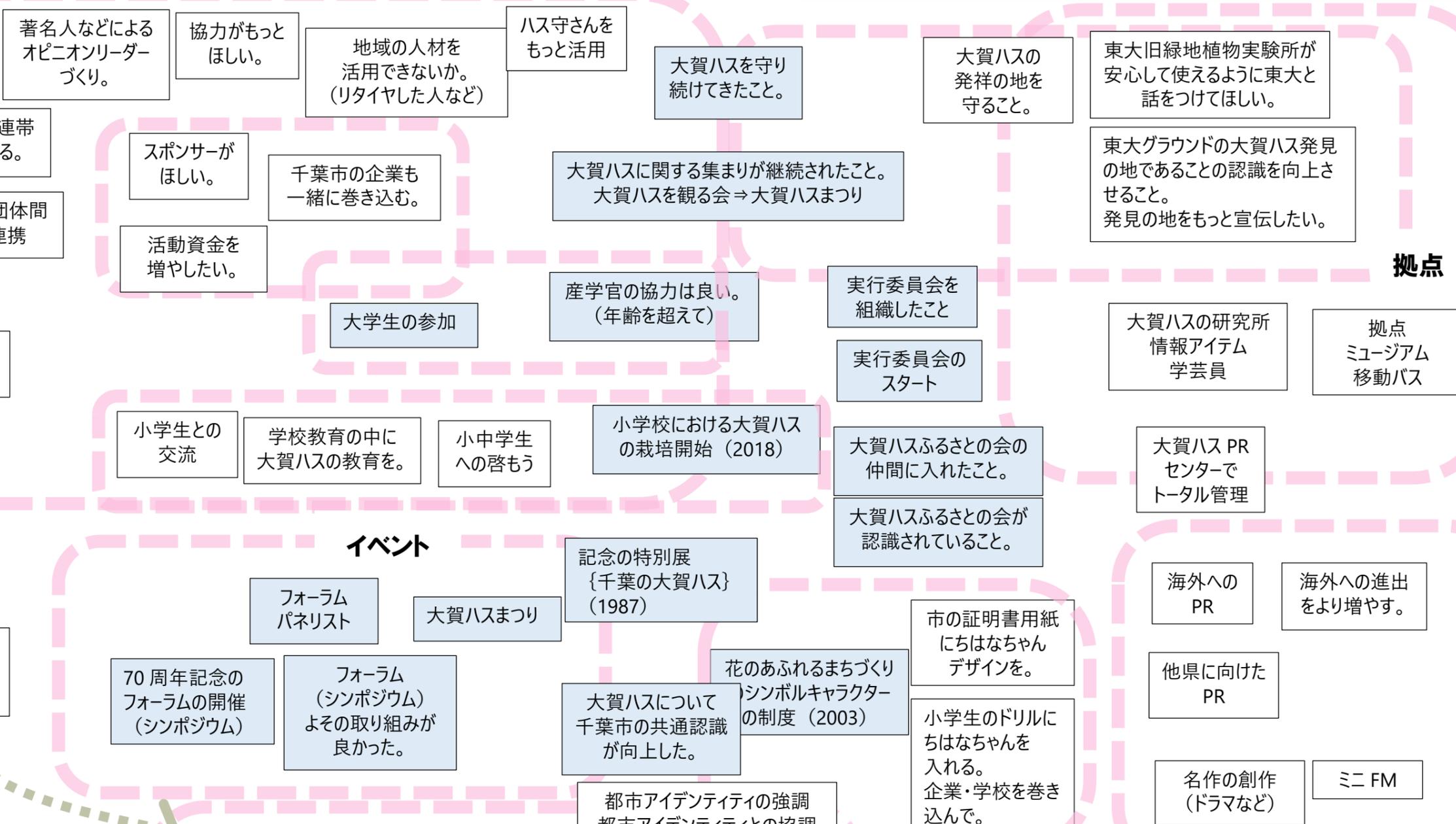
市民  
大学生  
子ども

拠点

イベント

少しお金をかけても

PR  
いろいろな  
メディアを使おう



# C班まとめ

高橋さん 上川さん 一色さん 村井さん 齊藤さん 高梨さん

C班では、オオガハスにかかわる活動の市のバックアップ、活動組織の継続性と若返り、大賀ハスマつりや記念フォーラムをさらに盛り上げるもののほか、オオガハスの本家としての、将来に向けてより確実性のある環境づくりや関連グッズなどのマーケティングの必要性に関する意見が出されました。

## 市として強くバックアップ

開花 70 周年記念  
パネルディスカッションで  
神谷市長が 3 つの  
取り組みについて  
発表したこと。

大賀ハスが都市  
アイデンティティ  
の 4 つの地域  
資源の一つに選  
ばれたこと。

ハス守さん  
養成講座

ハス守さん養成講座  
•修了者の活用が十分にされていない。  
•養成のみで満足している。  
•修了者の活用の場がない。

地域住民参加らしいまちづくり  
私の公園、住みよいまちづくり

千葉市・地元（千葉公園）を  
愛する住民の協力体制づくり

組織の若返り、後継者育成  
(10 年後は 70~80 代)

## 組織の若返り、継続性

新規参加者を増やす  
•会員  
•行政当局  
•教育機関（学校）

## もっと盛り上げられるはず

開花 70 周年  
記念フォーラム  
会場に多数の参加者

開花 70 周年  
記念フォーラム  
年配者が目立つ。

大賀ハスマつり

多くの参加者  
•家族  
•子ども連れ  
•写真  
(アマチュアカメラマン)

YohaS  
との連携は  
しないのか。

小学校における  
大賀ハスの栽培開始

小学校への分根  
4 つの宝の 1 つになった  
ことを市がマンガなどを  
作成し学校へ提供

系統保存開始

大賀ハスの系統保存  
「ザ・大賀ハスの確立」  
(大賀ハスの本家として)

旧緑地植物実験所や南先生のハスの  
コレクションの将来性に不安がある。

コロナ禍

対面での開催

イベント参加者が  
多く盛況。  
こけ玉づくり  
学生ワークショップ

蓮華亭のリニューアル

リニューアルのビジョン  
を明確に。

大賀ハスに関する文献資料（画像  
含む）が十分に保存・整理・活用さ  
れていない。（特に文化課から緑政  
課に移ってから）

80 周年に向けて  
•地元方の盛り上がりが大事。  
•地域の連携（住民及び  
商店街の協力が大事）。  
•JR の駅からイベントは人数  
は少ないが PR 効果あり。

イベントを超えた活動  
(モザイクアートの展示)

学生ワークショップ  
の参加率

産学官連携の重要性  
活動主体

千葉市を超えた取り組み  
(県・日本国内外を問わず)

大賀ハスの分根先との  
連携・協調が不十分。

## 大賀ハス基本株の保存 に関する協定 (千葉市・千葉県・東大・ 和歌山県など)

会などの名称や冠が  
いかに大事か。

千葉市以外の人たちの  
大賀ハスの理解度

継続性のある情報発信の  
仕組み  
(HP・SNS・YouTube)

SNS の運用率

ちはなちゃん原作者の  
協力  
今後の支援

## 情報発信

参加型の情報発信  
の仕組み  
(例：リトカルの植物  
情報発信システム)

市民アンケートの  
改善・活用  
(男女・年齢・  
地域・市外の人  
などを分析)

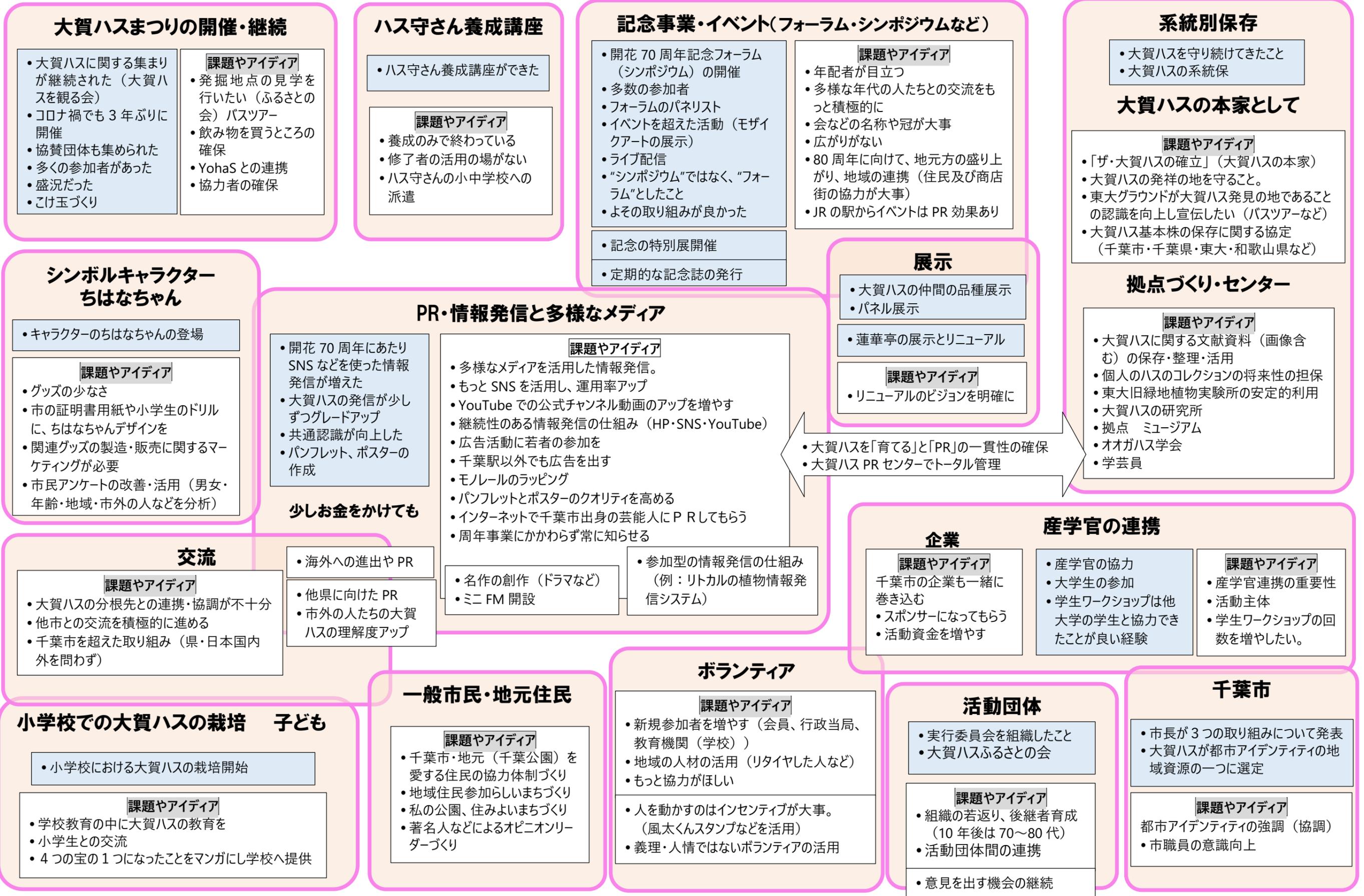
## 大賀ハス関連グッズの 製造・販売に関する マーケティングが必要

もう少しワークショップの回数があっても良かった。  
意見を出して実現したいものがまだあった。任せすぎた？



●全体のまとめワークショップの総括（意見のまとめ）

ワークショップ において出された3班の意見をもとに、重要な取り組みを項目として立て、それぞれについて、良かったと評価されている内容（青）と、改善点やアイデアなど（白）をまとめました。



**大賀ハスマつりの開催・継続**

- 大賀ハスに関する集まりが継続された（大賀ハスを観る会）
- コロナ禍でも3年ぶりに開催
- 協賛団体も集められた
- 多くの参加者があった
- 盛況だった
- こけ玉づくり

- 課題やアイデア**
- 発掘地点の見学を行いたい（ふるさとの会）バスツアー
  - 飲み物を買うところの確保
  - YohaSとの連携
  - 協力者の確保

**ハス守さん養成講座**

- ハス守さん養成講座ができた

- 課題やアイデア**
- 養成のみで終わっている
  - 修了者の活用場がない
  - ハス守さんの小中学校への派遣

**記念事業・イベント(フォーラム・シンポジウムなど)**

- 開花70周年記念フォーラム（シンポジウム）の開催
- 多数の参加者
- フォーラムのパネリスト
- イベントを超えた活動（モザイクアートの展示）
- ライブ配信
- “シンポジウム”ではなく、“フォーラム”としたこと
- よその取り組みが良かった

- 課題やアイデア**
- 年配者が目立つ
  - 多様な年代の人たちとの交流をもっと積極的に
  - 会などの名称や冠が大事
  - 広がりがいい
  - 80周年に向けて、地元方の盛り上がり、地域の連携（住民及び商店街の協力が大事）
  - JRの駅からイベントはPR効果あり

- 記念の特別展開催
- 定期的な記念誌の発行

**系統別保存**

- 大賀ハスを守り続けてきたこと
- 大賀ハスの系統保

**大賀ハスの本家として**

- 課題やアイデア**
- 「ザ・大賀ハスの確立」（大賀ハスの本家）
  - 大賀ハスの発祥の地を守ること。
  - 東大グラウンドが大賀ハス発見の地であることの認識を向上し宣伝したい（バスツアーなど）
  - 大賀ハス基本株の保存に関する協定（千葉市・千葉県・東大・和歌山県など）

**拠点づくり・センター**

- 課題やアイデア**
- 大賀ハスに関する文献資料（画像含む）の保存・整理・活用
  - 個人のハスのコレクションの将来性の担保
  - 東大旧緑地植物実験所の安定的利用
  - 大賀ハスの研究所
  - 拠点 ミュージアム
  - オオガハス学会
  - 学芸員

**展示**

- 大賀ハスの仲間の品種展示
- パネル展示
- 蓮華亭の展示とリニューアル

- 課題やアイデア**
- リニューアルのビジョンを明確に

- 大賀ハスを「育てる」と「PR」の一貫性の確保
- 大賀ハスPRセンターでトータル管理

**PR・情報発信と多様なメディア**

- 開花70周年にあたりSNSなどを使った情報発信が増えた
- 大賀ハスの発信が少しずつグレードアップ
- 共通認識が向上した
- パンフレット、ポスターの作成

- 課題やアイデア**
- 多様なメディアを活用した情報発信。
  - もっとSNSを活用し、運用率アップ
  - YouTubeでの公式チャンネル動画のアップを増やす
  - 継続性のある情報発信の仕組み（HP・SNS・YouTube）
  - 広告活動に若者の参加を
  - 千葉駅以外でも広告を出す
  - モノレールのラッピング
  - パンフレットとポスターのクオリティを高める
  - インターネットで千葉市出身の芸能人にPRしてもらう
  - 周年事業にかかわらず常に知らせる

**少しお金をかけても**

- 海外への進出やPR
- 他県に向けたPR
- 市外の人たちの大賀ハスの理解度アップ

- 名作の創作（ドラマなど）
- ミニFM開設

- 参加型の情報発信の仕組み（例：リトカルの植物情報発信システム）

**シンボルキャラクター ちはなちゃん**

- キャラクターのちはなちゃんの登場

- 課題やアイデア**
- グッズの少なさ
  - 市の証明書用紙や小学生のドリルに、ちはなちゃんデザインを
  - 関連グッズの製造・販売に関するマーケティングが必要
  - 市民アンケートの改善・活用（男女・年齢・地域・市外の人などを分析）

**交流**

- 課題やアイデア**
- 大賀ハスの分根先との連携・協力が不十分
  - 他市との交流を積極的に進める
  - 千葉市を超えた取り組み（県・日本国内外を問わず）

**企業**

- 課題やアイデア**
- 千葉市の企業も一緒に巻き込む
  - スポンサーになってもらう
  - 活動資金を増やす

**産学官の連携**

- 産学官の協力
- 大学生の参加
- 学生ワークショップは他大学の学生と協力できたことが良い経験

- 課題やアイデア**
- 産学官連携の重要性
  - 活動主体
  - 学生ワークショップの回数を増やしたい。

**小学校での大賀ハスの栽培 子ども**

- 小学校における大賀ハスの栽培開始

- 課題やアイデア**
- 学校教育の中に大賀ハスの教育を
  - 小学生との交流
  - 4つの宝の1つになったことをマンガにし学校へ提供

**一般市民・地元住民**

- 課題やアイデア**
- 千葉市・地元（千葉公園）を愛する住民の協力体制づくり
  - 地域住民参加らしいまちづくり
  - 私の公園、住みよいまちづくり
  - 著名人などによるオピニオンリーダーづくり

**ボランティア**

- 課題やアイデア**
- 新規参加者を増やす（会員、行政当局、教育機関（学校））
  - 地域の人材の活用（リタイヤした人など）
  - もっと協力がほしい
  - 人を動かすのはインセンティブが大事。（風太くんスタンプなどを活用）
  - 義理・人情ではないボランティアの活用

**活動団体**

- 実行委員会を組織したこと
  - 大賀ハスふるさとの会
- 課題やアイデア**
- 組織の若返り、後継者育成（10年後は70～80代）
  - 活動団体間の連携
- 意見を出す機会の継続

**千葉市**

- 市長が3つの取り組みについて発表
  - 大賀ハスが都市アイデンティティの地域資源の一つに選定
- 課題やアイデア**
- 都市アイデンティティの強調（協調）
  - 市職員の意識向上

## ②第2回 ワークショップの開催と意見

### ●目標 ねらいと流れ

第2回ワークショップは、以下の要領で実施しました。

**《ねらい》**  
**課題の解決や新たなアイデアを、それを実行する主体とスケジュールについて意識しながら出し合うこと。**

### ■全体のタイムスケジュール

14:00	開会 挨拶（実行委員長 仙波委員長）	20分								
	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>前回の振り返り LAU</td> <td>10分</td> </tr> <tr> <td>ワークショップの説明</td> <td>5分</td> </tr> <tr> <td>事例等説明</td> <td>5分</td> </tr> </table>	前回の振り返り LAU	10分	ワークショップの説明	5分	事例等説明	5分			
前回の振り返り LAU	10分									
ワークショップの説明	5分									
事例等説明	5分									
14:15										
14:30	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>ワークショップ</td> <td>65分</td> </tr> <tr> <td>●グループ内前回の確認</td> <td>5分</td> </tr> <tr> <td>●アイデア出しと記入</td> <td>10分</td> </tr> </table>	ワークショップ	65分	●グループ内前回の確認	5分	●アイデア出しと記入	10分	班分けは、基本的に1回目と同じとしました。		
ワークショップ	65分									
●グループ内前回の確認	5分									
●アイデア出しと記入	10分									
14:45	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>●貼り込み</td> <td>30分</td> </tr> <tr> <td>・何回も</td> <td></td> </tr> </table>	●貼り込み	30分	・何回も						
●貼り込み	30分									
・何回も										
15:00	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>●短期（5年後）</td> <td>15分</td> </tr> <tr> <td>2027年に向けた取り組み</td> <td></td> </tr> <tr> <td>●中期（10年後）</td> <td>5分</td> </tr> <tr> <td>80周年に向けた取り組み</td> <td></td> </tr> </table>	●短期（5年後）	15分	2027年に向けた取り組み		●中期（10年後）	5分	80周年に向けた取り組み		
●短期（5年後）	15分									
2027年に向けた取り組み										
●中期（10年後）	5分									
80周年に向けた取り組み										
15:15										
15:30	発表・総括	25分								
	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>グループ発表 5分×3</td> <td>15分</td> </tr> <tr> <td>A</td> <td></td> </tr> <tr> <td>B</td> <td></td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> </tr> </table>	グループ発表 5分×3	15分	A		B		C		
グループ発表 5分×3	15分									
A										
B										
C										
15:45	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>総括（総括ファシリテーター）</td> <td>10分</td> </tr> <tr> <td>講評 仙波委員長</td> <td></td> </tr> </table>	総括（総括ファシリテーター）	10分	講評 仙波委員長						
総括（総括ファシリテーター）	10分									
講評 仙波委員長										
16:00	閉会									

●説明

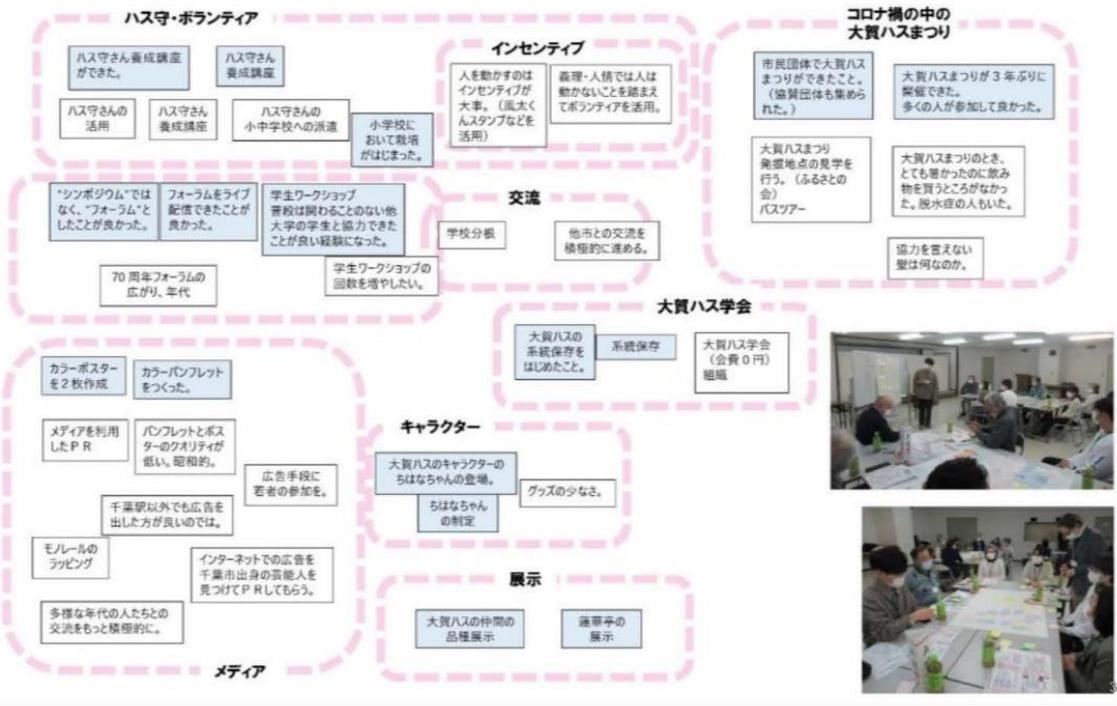
はじめに、前回のワークショップのまとめと、戦略的な PR の事例などについて、以下の資料をもとに説明しました。



# 1.意見のまとめ

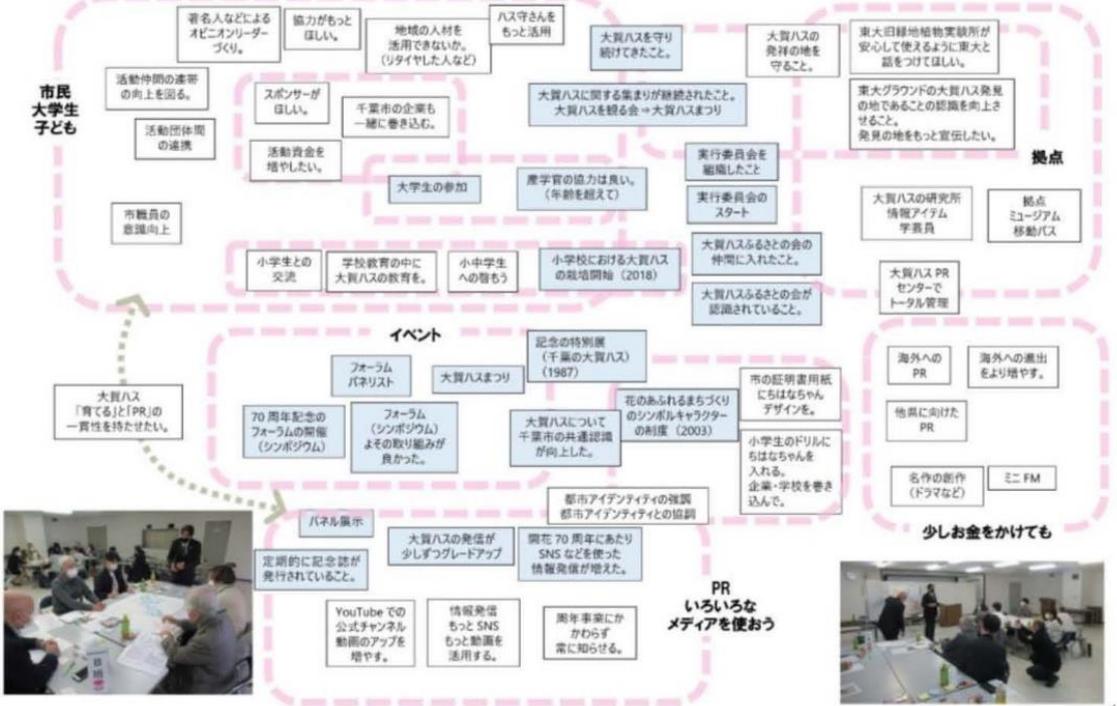
## ① A班まとめ

仙波さん 横井さん 中尾さん 南さん 西村さん 永井さん



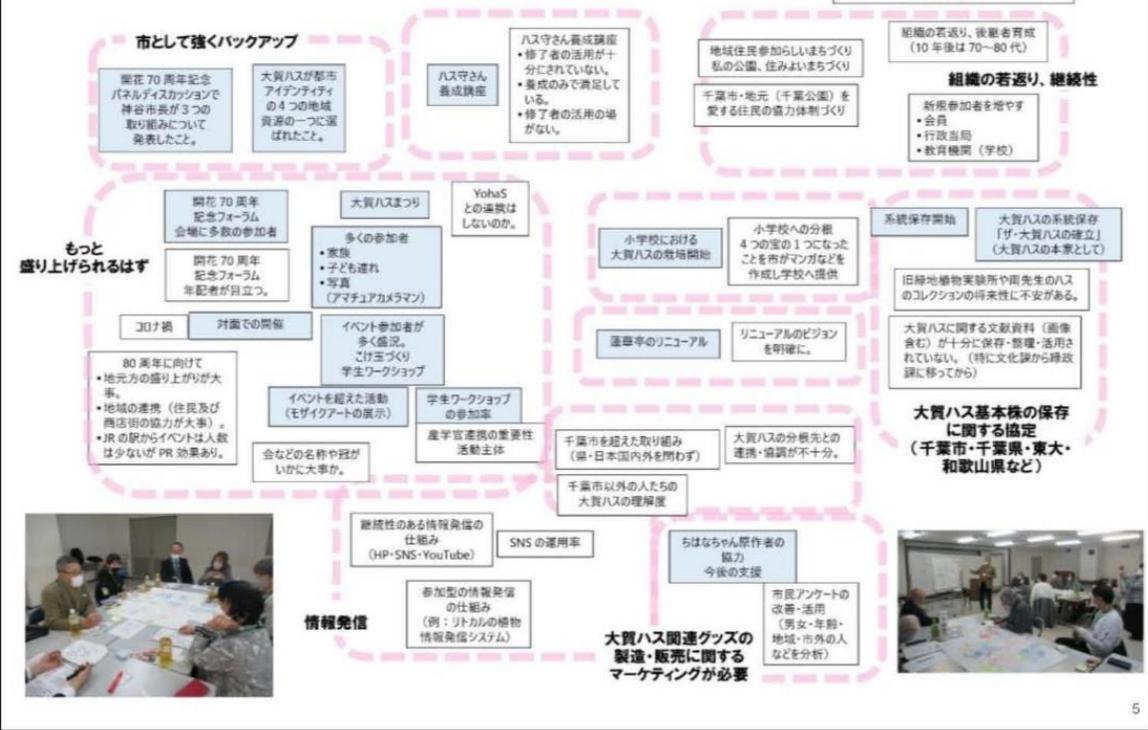
## ① B班まとめ

日野さん 加藤さん 金子さん 川口さん 森さん 櫻浦さん



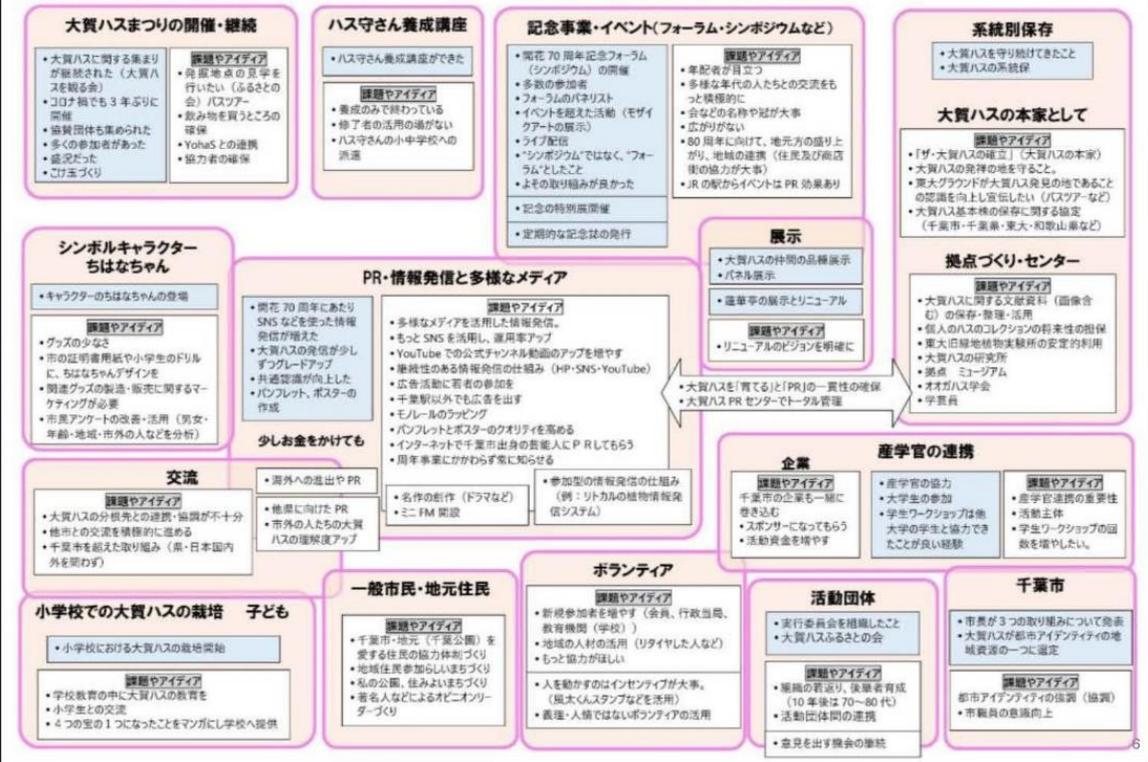
# ① C班まとめ

高橋さん 上川さん 一色さん 村井さん 斎藤さん 高梨さん



5

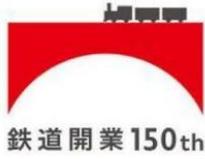
# ② A班・B班・C班の意見を1枚にまとめています。これらを見て、新たなアイデアや掘り下げた具体的なアイデアなどを考えてください。



6



## 鉄道開業150周年



鉄道開業150th



● **STATION STAMP**  
全国のJRの駅を訪れて、150周年を記念したデジタル版スタンプを集める。獲得数に応じて特典がある。

- 記念グッズ販売(カップホルダー、クリアファイル、ポストカード など)
- 駅からハイキング
- デザインマンホール制作
- 鉄道博物館における記念展示
- 鉄道マイスター検定
- 写真撮影会 など



鉄道マイスター検定



“駅に隠れた150匹のポケモンを探そう”

## 成蹊学園 100周年

SEIKEI  
100th.



明治 大正期  
ことのために  
生きた真の教育者

「創立100周年記念式典」にて初上映。

日時：2012年5月12日(土)  
場所：東京国際フォーラム ホールA

成蹊学園創立100周年を記念して製作された本作品は、成蹊学園創立者・中村春二の生涯を綴ったドキュメンタリードラマです。自由教育の風が吹く大正時代、それぞれの子供の個性を尊重するという教育方針を掲げた春二。その理想を追い求め、仲間たちと共に成蹊学園の礎を築く姿を描いた、真の教育者の物語。(64分)



- 成蹊学園創立100周年を記念し、成蹊学園の礎を築いた、創立者・中村春二のドキュメンタリードラマ「たしかなあしづみ～なかむらはるじ～」を製作
- 2012年の「創立100周年記念式典」にて上映。

## EXPO2025 大阪・関西万博

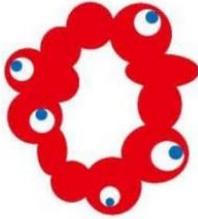
国土交通省近畿運輸局・  
近畿地方整備局・  
(一財)関西観光本部



バス旅あわしプレミアム



ランタンイベント



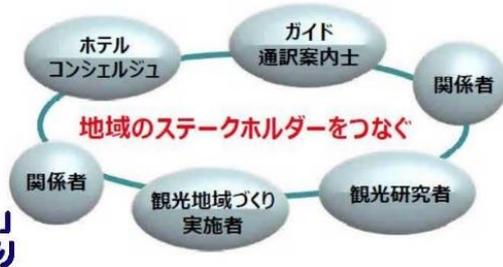
OSAKA, KANSAI, JAPAN  
EXPO  
2025



観音寺ライトアップ&夜間特別拝観

### 関連した観光事業の推進(2020年度実施事業)

- 淡路島の歴史と自然をめぐる持続可能なバス旅ガイドツアー造成事業
- 地域独自の観光資源を活用した地域の稼げる看板商品の創出事業など
- 観光地域づくり人材ネットワーク構築事業
- Withコロナ/Afterコロナの観光地経営戦略研究会 など
- デジタルとリアルを掛け合わせた「価値ある非接触観光推進事業」など



「大阪・関西万博に向けた  
関西観光アクションプラン」  
より

11

## カシニワ

柏市



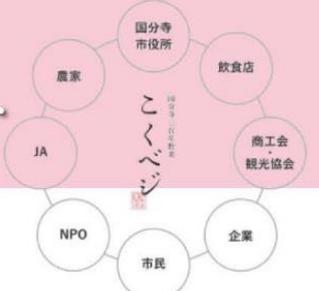
- カシニワフェスタは実行委員会が主催
- 収穫体験、観察会、ウォークイベント、講演会などをあわせて開催

- 毎年関連したイベントとフェスタを開催
- カシニワとは、「かしわ(柏)の庭」と「かす(貸す)庭」をかけた造語
- 身近にある空き地を、地域の人々が手を加え、みんなが使える「地域の庭」にすることで、柏の緑を守っていこう・増やしていこうと、2010年に誕生
- もっと自由な発想でオープンスペースの活用と空き家の活用も応援していくため、「カシニワ・おにわ」と「カシニワ・おうち」を展開

12

## こくベジ

### こくベジプロジェクト 推進連絡会






国分寺三百年野菜  
こくベジ

- 国分寺市内の農家による農産物を愛称でブランディング
- 「こくベジプロジェクト」は魅力をPRし、農と食をつなぐ取り組み(2015年開始)
- 冊子「国分寺じゃらん」、PR動画、駅に掲示するポスターの制作や、トレインチャンネル動画配信など、様々なメディアでのPR活動
- 約100店舗でこくベジメニューが食べられる
- ライブ演奏やワークショップも行われ、親子連れを含む幅広い世代が参加するマルシェ開催
- 企業や団体とのコラボレーション企画

PR動画

13

## くまモン




### くまモン誕生祭

オフィシャルホームページ

くまモンスクエア(くまモンの活動拠点)



- 2010年に登場
- 九州新幹線全面開業へ向けて、近畿地方・中国地方に認知度をアップさせるため「KANSAI戦略会議」を立ち上げ
- 積極的に大阪市内などに出没させる
- 著作権は熊本県が買い上げ、許可があれば個人または企業でロゴとキャラクターが利用可能
- 関連グッズやコラボ商品多数(経済波及効果やパブリシティ効果大)

14

## 流山市 シティーセールス

流山市  
Nagareyama City

都心から  
一番近い  
森のまち



NAGAREYAMA  
Style



人口増減率 全国の市で

1位

- 2003年に基礎自治体として初めて「マーケティング室」を設置 都市のブランディング
- 首都圏主要鉄道駅へのPR広告掲出により、都心に通勤・在住する人にアピール
- DEWKS(デュクス)世代が「好む、遊ぶ、食べる」イベントの開催や施策推進
- テレビ・雑誌等の媒体への情報発信、フィルムコミッション運営による活性化と情報発信力の強化、ウェブサイト、メール配信などによる情報発信 その他

15

## 3.ワークショップについて

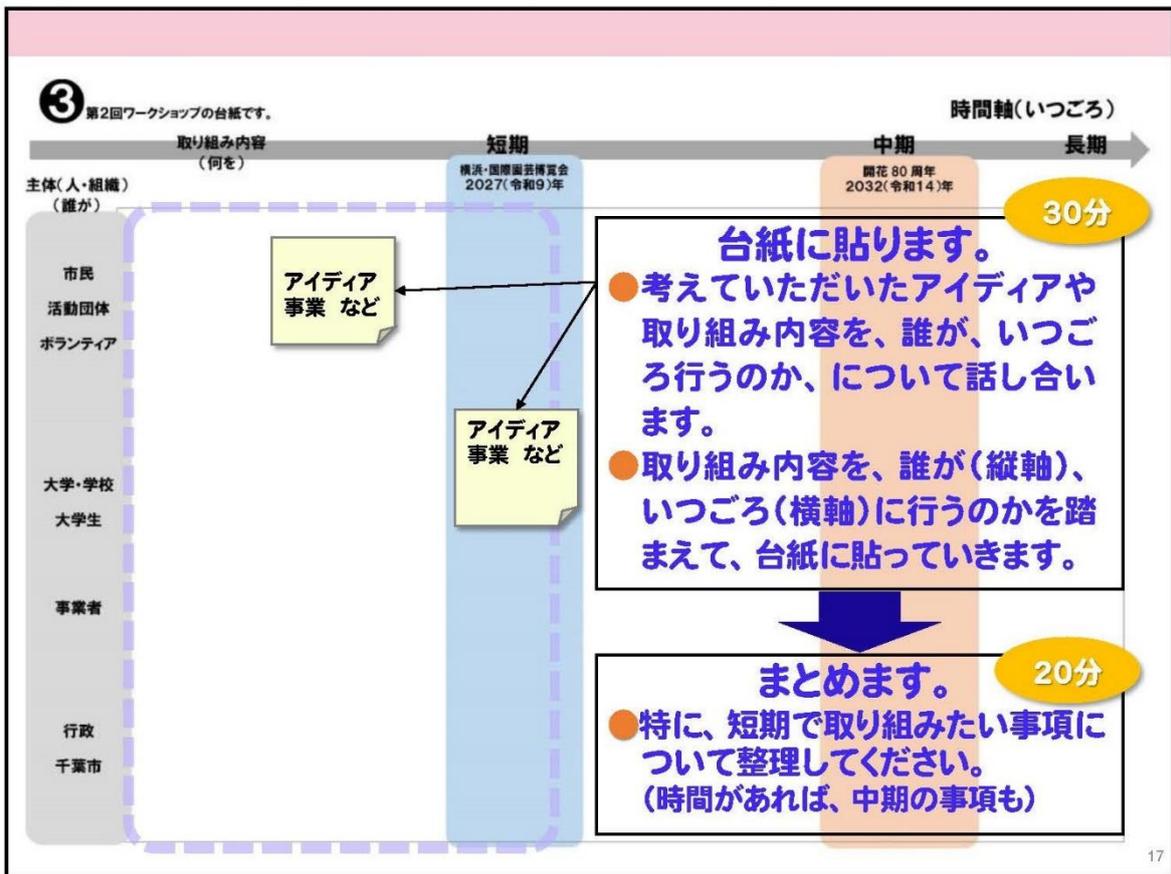
5分  
前回の意見を  
確認します。

10分  
アイデアを出し合います。

- 各班の意見を1枚にまとめました。②
- 良かったと評価されているもの、重要な取り組みを項目として立てています。
- 良かった点は  にまとめています。
- 改善点やアイデアなどは  に課題やアイデアとしてまとめています。
- これらを見て、新たなアイデアや掘り下げた具体的なアイデアなどを考えてください。

アイデア  
事業 など

16



17

●ワークショップの手順

ワークショップは、以下の流れで実施しました。

●第2回 ワークショップ●  
ワークショップの手順

R5.2.7

今回のワークショップでは、  
課題の解決や新たなアイデアを出し合い、それを実行する主体とスケジュール  
について話し合います。

1

前回のワークショップの意見のまとめを確認します。

- 前回のワークショップで出された意見を班ごとに整理しました。
- 話し合いを思い出し、出された意見を確認してください。

2

アイデアを出し合います。

- 各班の意見を1枚にまとめました。
- 良かったと評価されているもの、重要な取り組みを項目として立てています。
- 良かった点は  にまとめています。
- 改善点やアイデアなどは  に課題やアイデアとしてまとめています。
- これらを見て、新たなアイデアや掘り下げた具体的なアイデアなどを考えてください。

アイデア  
事業 など

3

台紙に貼ります。

- 考えていただいたアイデアや取り組み内容を、誰が、いつごろ行うのか、について話し合います。
- 取り組み内容を、誰が(縦軸)、いつごろ(横軸)に行うのかを踏まえて、台紙に貼っていきます。

4

まとめます。

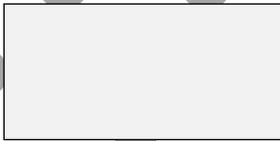
- 特に、短期で取り組みたい事項(時間があれば、中期で取り組みたい事項も)について整理してください。

●第2回ワークショップのグループワークの様子 (A班)



永井さん 仙波さん

中尾さん

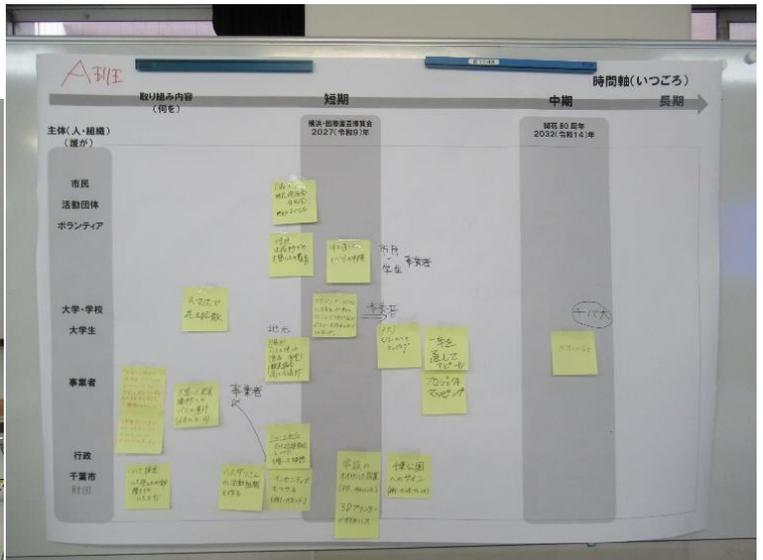


ファシリテーター  
(LAU)

西村さん

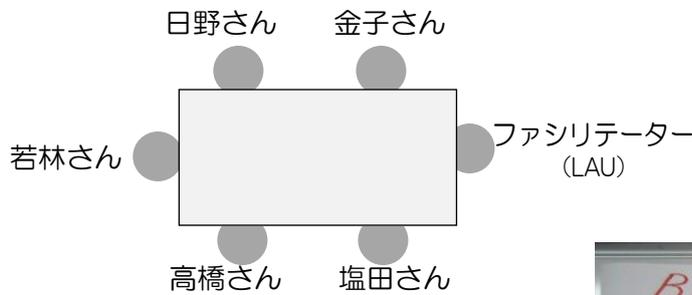


A班発表(中尾さん)



台紙

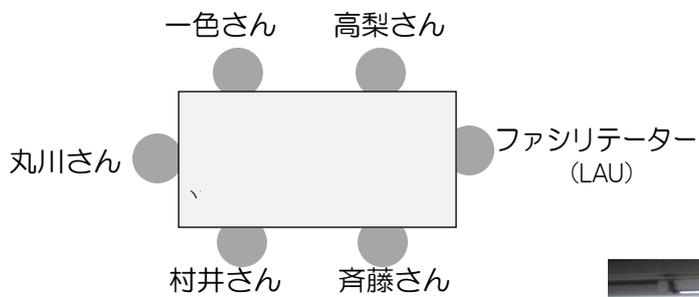
●第2回ワークショップのグループワークの様子 (B班)



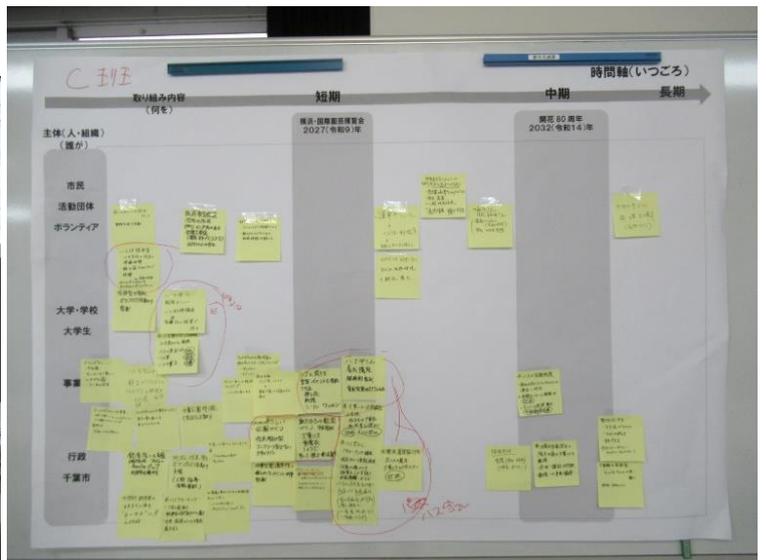
B班発表 (日野さん)

台紙

●第2回ワークショップのグループワークの様子 (C班)



C班発表 (村井さん)



台紙

# A班まとめ

仙波さん 中尾さん 西村さん 永井さん

A班では、短期的にはハス守さんの活用を中心として、組織づくり、インセンティブの付与、オオガハスのミュージカル、常設設置や、事業者や地元商店街・自治会・子ども会の参画などを進め、中期的にはオオガハス学会の設立などの意見が出されました。

時間軸(いつごろ)

取り組み内容(何を)

短期

中期

長期

横浜・国際園芸博覧会  
2027(令和9)年

開花 80 周年  
2032(令和14)年

主体(人・組織)  
(誰が)

市民

活動団体

ボランティア

大学・学校

大学生

事業者

行政

千葉市

財団

(協力)  
地元商店会  
自治会  
地元の子ども会

小学校・区役所  
での大賀ハスの  
生育

1年を通した  
イベントの開催

PR ポスターの作成  
に大学生が参加する  
ことで、現代風の  
ポスターが出来る  
のではないかと

スマホで  
花を拡散

地元  
(協力)  
ハスを使った  
食品・食堂  
観光協会  
商工会議所

(PR)  
モノレールへの  
ラッピング

1年を通して  
アピール

大賀ハス発見  
場所へのバスの  
運行  
(6月の土日)

事業者

ミュージカル  
文化振興財団  
とコラボ  
大賀ハス物語

プロジェクション  
マッピング

ハス検定  
ハス守さんの活用  
ハス祭りでのハス  
ガイド

ハス守さん  
の活動組織  
をつくる

インセンティブ  
をつける  
(例:ポイント)

常設の大賀ハス  
設置  
(PR、外の人にも)

千葉公園への  
サイン  
(例:マンホール  
など)

3D プリンターで  
大賀ハス

市民・  
学生  
⇒事業者

千葉大  
大賀ハス学会



「大賀ハス開花 80 周年に向けて」のワークショップなのに、「大賀ハス開花 70 周年記念事業実行委員会」で議論してきたことと重複する事が多いので、2年前のことを振り返っているだけのような気がする



# C班まとめ

高梨さん 一色さん 齊藤さん 村井さん 丸川さん

C班では、短期から中期的にかけて、オオガハスを活かした「食」の開発、歌・体操・ダンス、ライフスタイルへの展開や公園づくりを進め、ハス守さんの活用や、オオガハスの他の緑地、寺、などでの育成や新たな拠点づくりなどの意見が出されました。

## 時間軸(いつごろ)

### 取り組み内容(何を)

### 短期

### 中期

### 長期

横浜・国際園芸博覧会  
2027(令和9年)

開花 80 周年  
2032(令和14年)

### 主体(人・組織) (誰が)

市民  
活動団体  
ボランティア

大学・学校  
大学生

事業者

行政  
千葉市

後継者の育成  
ボランティア活動  
への参画

夜ハスみたいな  
団体づくり  
若者主体で活動

既存教育機関・団体の  
活用  
(例:仁名戸にある生  
涯大学校(園芸・まち  
づくりコース)  
60 歳以上の学生

初音ミクに歌ってもら  
う  
・ドラマなどは時間がか  
かる  
・歌(またはラジオ)なら  
移動時間でも聴ける

蓮華亭リニュー  
アル+ベトナム  
料理屋  
自然と目に入  
る機会を

記念フォーラム年配  
者が多いのが課題  
・若者バージョン(企  
画も任せる)  
・学生・Web 実践

ハス体操考案  
・小中学校の体育の準備  
体操  
・朝公園でみんなで体操  
うなりくんダンスのよう  
な  
ちはなちゃんダンス

ハスを使った給食  
メニュー  
ハス料理講座  
家庭科の授業で  
つくる

大賀ハスだけ  
でなくまわりの  
生息環境も解  
説・展示

ガチャガチャ  
・今話題  
・子どもから大人  
まで楽しめる  
・少し安めに設定

ハスを家の中に  
飾るライフスタイル  
(インテリア)  
の開発・発信  
(切り花、鉢)

モノレールや階段にラッピング  
(いつでも目にする)

ちはなちゃんの原  
作者の他のキャラ  
クター(市)とコラボ  
・グッズ化  
・イベント

ハスに関する業者  
をイベントに参加さ  
せる  
・押し花  
・料理  
・シール、ワッペン

### ハス守さん

ハス守さん養成  
講座  
・継続的育成  
・育成計画のス  
ケジュール化

ハス守さん  
フォローアップ講座  
・開花など情報提供  
・活動の場づくり  
・植替え(小学校)  
・ガイド

大賀ハス出前講座  
・小学校  
・私たちの千葉市  
・紙芝居公演など  
・行政+ハス守さん

ハス守さんの活用  
座学+実践講座  
楽しく実施しやさしくガイド力を  
磨く講座に  
・春夏秋冬別  
・時間・コース別

情報発信  
空港(成田・羽  
田)  
映像・ポスター

加曽利貝塚周辺の  
縄文の森で大賀ハス  
を栽培  
・用地・機材(行政)  
・栽培(市民・団体)

聖地化する  
・オタ活がさかん  
・フォトスポット  
・PR できる  
・アニメ・ドラマ・アイ  
ドル・キャラクター

ハスの里親制度  
・南氏の花ハスコレクションの  
保存と活用  
・里親センターの整備(行政)  
・花ハスの栽培・展示(市民・  
団体・企業)

千葉駅の発車  
メロディーを  
ちはなちゃんの  
声(歌)に  
改札をピンクに

チームラボのような  
事業展開  
(チームラボボタニカ  
ルガーデン大阪)  
・公園で展開  
・若者を引きつける  
・夜ハスと関連づける

ちはなちゃんに動き  
をつける  
・背中の葉を動かす  
・花びらふわふわ

大賀ハスまつりに  
行くまでの道  
・飲食店の割引  
・提灯

寄付企画  
グッズを買って  
もらう⇒貧困で  
困っている国  
などに寄付

デザインマンホール  
初音ミクとコラボしたマンホ  
ールがある  
・ちはなちゃんのマンホール  
・初音ミクとコラボ

横浜園芸協で花ハスの  
展示、大賀ハスのPRコ  
ーナー(行政)

人にやさしい  
公園づくり  
・住民参加型  
・コンクリート型  
ではない(ナ  
チュラル)

魅力ある千葉公園づくり  
・市民参加  
・大賀ハス、紫陽花、し  
ょうぶ  
・歩いて目で楽しむ散  
歩道

飲食店の支援・活  
性化・フォロー  
・キャッシュバック  
・利用客を増やす

地域・住民参加の  
ボランティア支援  
(人材・指導・金  
銭援助)

千葉公園守り隊  
(花壇を含め)

北海道の雪祭りも  
冬の短期間なの  
に人気がある  
・ハスの生け花  
・プロジェクション  
マッピング

千葉公園を周年  
性で楽しめるイ  
ベント・行事計画

市区所新庁舎の  
レストラン名を「ロ  
ータス(Lotus)」に

ハスウォーキング  
・千葉公園通り  
・新検見川駅前な  
どに展示  
・市民・団体がハス  
を育成・展示する

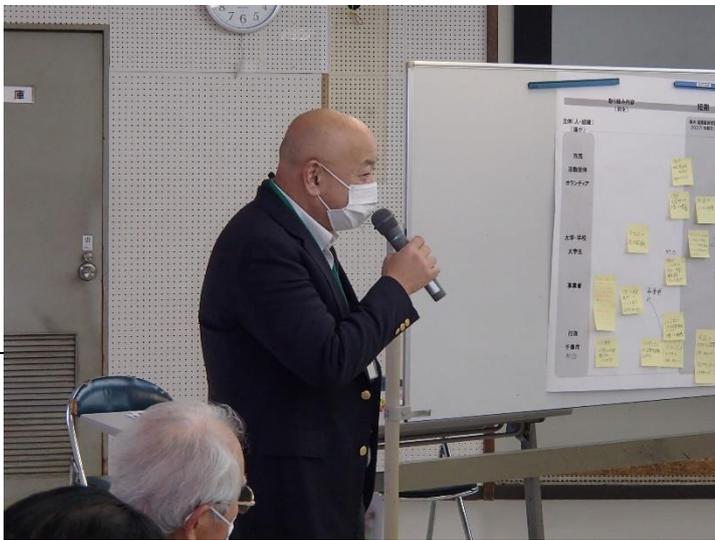


## ●ワークショップの総括

ワークショップにおいて出された3班の意見を踏まえ、総括ファシリテーターは、以下のように総括しました。

全体的には、活動を支える人材の活用や充実を図ることが大切であると感じた。  
具体的には、次のようなことが必要ではないか。

1. 年少のときから大賀ハスにふれる機会を増やすこと。
2. ハス守さん養成講座を修了したハス守さんの活躍の場をつくること。
3. 産学官プラットフォームとの連携を図って、大学生など若手の活躍の場を提供していくこと。
4. PRなどのボランティア活動を支援するため、シティポイント制度を導入すること。



総括ファシリテーターによる総括



実行委員会委員長挨拶

## 5 提言の方向性

2回目のワークショップの意見を基本として、第1回目の意見も加えて、提言に向けた案を示します。

### (1) 3つの方向性

ワークショップで議論された内容を踏まえ、大賀ハス開花 80 周年に向けた行動計画の提言について、3つの方向性を提示します。

#### 1 オオガハスのイメージを高め、広げます。

従来の「大賀ハスマつり」や「観蓮会」等のイベントを継続するとともに、全世代が参加したくなる仕掛けづくりによって、「オオガハス」のイメージアップを狙います。

そのために、多様なメディアを活用した情報発信や展示を充実させるなどの広報活動がますます重要になるとともに、オオガハスやそのイメージキャラクターの「ちはなちゃん」に関連したグッズや食材の開発なども進め、市内外へオオガハスを広めます。

まさに、2027年の横浜国際園芸博覧会は、オオガハスの魅力を世界に向けて発信する絶好の機会となります。

#### 2 オオガハスを守り、育てる人材を充実するとともに、拠点づくりを進めます。

オオガハスを守り育てるメンバーやその活動場所の充実は、開花 80 周年を見据えたオオガハスの魅力発信につながります。

「ハス守さん」養成講座を継続するとともに、市内の分根先の栽培管理、オオガハス関連イベントや学校での啓発活動など、活躍できる環境を整えます。

また、国内外の分根先は約 250 か所に及び、関わりのある都市との交流を図りながら、オオガハスの発祥の地として、系統保存や鑑賞環境の拠点づくりも欠かせません。

#### 3 オオガハスの魅力を発信する仕組みや体制を整えます。

オオガハスの魅力を発信するには、市民、市民団体、事業者、学校への理解及び、行政と連携する仕組みが必要になります。

ハス守さんや活動団体、拠点地の地域団体などのネットワークを進めるとともに、事業者によるオオガハスを使った啓発品の開発や、クラウドファンディングなどの安定した活動資金の確保の検討も必要です。

開花 70 周年記念事業への、ちば産学官連携プラットフォームの参画は、大学や学生とオオガハスとを結びつけました。今後も連携を継続していくためには、体制づくりの検討が必要です。

方向性		短期 ~ 中期			長期
1 オオガハスのイメージを高め、広げます。	1 オオガハスの情報発信(普及・PR)	●リーフレットなどの作成と配布・設置 ●SNS などの多様なメディアの活用	●都市アイデンティティとしてのPR ●教育的展開 ●横浜国際園芸博への出展	●ミュージカル・ドラマなどの制作 ●プロジェクションマッピングの実施	
	2 オオガハス関連イベントの拡充	●ハスマつりの拡充 ●YohaS との連携 ●県内イベントへの参加	●コンテスト・コンクールなどの実施 ●蓮華亭の活用(展示等) ●年間を通じてアピール	●新たなイベントの開催	
	3 オオガハス・ちはなちゃんのキャラクター展開	●市の施設などへの展開 ●モノレールへのラッピング	●マーケティングによるグッズの開発 ●オオガハス・ちはなちゃんの新たな展開・開発・発信	●ちはなちゃんの活用	●町名・横丁に付ける ●駅のデザイン ●ちはなちゃんの名前を馬に付ける ●種子を載せたロケット打ち上げ
2 オオガハスを守り、育てる人材を充実するとともに、拠点づくりを進めます。	1 ハス守さんの活躍の場づくり	●ハス守さんのPR ●ハス守さんを養成し活用する仕組みづくり ●小中学校へ出張	●区役所での栽培支援 ●大学での出張講座	●ハスガイドの育成 ●オオガハス検定の創設	
	2 ハス関係団体との交流	●他市との交流			
	3 オオガハスの拠点づくり(活動の場所・拠点)	●発祥の地の維持育成 ●オオガハスの名所づくり ●魅力ある千葉公園の整備	●オオガハスを活かした公園づくり ●ハスの里親制度の創設	●常設のオオガハス展示 ●オオガハス学会の設立	●発祥の地の公園化
3 オオガハスの魅力を発信する仕組みや体制を整えます。	1 活動団体の育成や市民ボランティア・大学生などの参加・協力の促進	●地元住民の参加・協力 ●団体の育成やボランティア支援	●団体間の連携 ●大学生が主体となったまつりや記念フォーラムの企画		
	2 資金の確保	●資金確保のツールの準備	●ちはなちゃんのロイヤリティーの確保		
	3 総合的にマネジメントする体制づくり(連携する仕組みづくり)	●ちば産学官連携プラットフォームの活用	●新たな体制づくり		

## (2) 具体的取り組みの内容

ワークショップで出された意見をもとに、3つの方向性ごとに、主に短期から中期（5～10年後まで）の取り組み内容と、主な取り組み主体を整理します。

取り組み主体凡例	
民	…一般市民など
事	…事業者
市	…千葉市など行政
団	…活動団体など
学	…学校・大学

1 オオガハスのイメージを高め、広げます。	
短期～中期	長期
<b>1 オオガハスの情報発信（普及・PR）</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>●リーフレットなどの作成と配布・設置 <span style="float: right;">民・団・事・学・市</span>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・専門家の活用によるクオリティの向上</li> <li>・大学生などの若い人の感性の活用</li> </ul> </li> <li>●SNSなどの多様なメディアの活用 <span style="float: right;">民・団・事・学・市</span>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・著名人の活用</li> </ul> </li> <li>●都市アイデンティティとしてのPR <span style="float: right;">市</span>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・市役所庁内の連携</li> <li>・市外・海外、成田空港や羽田空港などでの情報発信</li> </ul> </li> <li>●教育的展開 <span style="float: right;">民・団・学・市</span>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学生への教育や大賀ハスに興味を持つ機会の確保</li> <li>・オオガハスに関する子どもの作品の発表の機会確保</li> <li>・大学生など若い人々への教育</li> </ul> </li> <li>●横浜国際園芸博への出展 <span style="float: right;">団・市</span>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・オオガハスの展示・PR</li> </ul> </li> <li>●ミュージカル・ドラマなどの制作 <span style="float: right;">団・事・大・市</span></li> <li>●プロジェクションマッピングの実施 <span style="float: right;">事・学・市</span></li> </ul>	
<b>2 オオガハス関連イベントの拡充</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>●ハスマつりの拡充 <span style="float: right;">民・団・事・学・市</span>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・飲食店の支援・活性化</li> <li>・バスの運行（発祥の地）</li> <li>・ハスを使ったお菓子など</li> </ul> </li> <li>●YohaS との連携 <span style="float: right;">団・事・学・市</span></li> <li>●県内イベントへの参加 <span style="float: right;">団・事・学・市</span></li> </ul>	

1 オオガハスのイメージを高め、広げます。	
短期～中期	長期
2 オオガハス関連イベントの拡充	
<ul style="list-style-type: none"> <li>●コンテスト・コンクールなどの実施 <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">民</span>・<span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">団</span>・<span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">事</span>・<span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">学</span>・<span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">市</span> <ul style="list-style-type: none"> <li>・写真</li> <li>・蓮華亭への展示</li> </ul> </li> <li>●蓮華亭の活用（展示等） <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">民</span>・<span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">団</span>・<span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">市</span></li> <li>●年間を通じてアピール <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">民</span>・<span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">団</span>・<span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">事</span>・<span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">学</span>・<span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">市</span></li> <li>●新たなイベントの開催 <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">民</span>・<span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">団</span>・<span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">事</span>・<span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">学</span>・<span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">市</span> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ハス・ウォーキングの開催</li> <li>・3D プリンターで大賀ハス制作</li> </ul> </li> </ul>	
3 オオガハス・ちはなちゃんのキャラクター展開	
<ul style="list-style-type: none"> <li>●市の施設などへの展開 <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">市</span> <ul style="list-style-type: none"> <li>・用紙・封筒等</li> <li>・市の表彰の副賞</li> <li>・ハスのモニュメント</li> <li>・市役所のレストラン名</li> <li>・マンホール、ゴミ収集車</li> </ul> </li> <li>●モノレールへのラッピング <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">事</span>・<span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">市</span></li> <li>●マーケティングによるグッズの開発 <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">事</span>・<span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">学</span>・<span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">市</span> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コンテスト（ぬいぐるみなど）</li> <li>・アイデアの公募</li> <li>・ガチャガチャ、シール、ワッペン、押し花など</li> </ul> </li> <li>●オオガハス・ちはなちゃんの新たな展開・開発・発信 <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">民</span>・<span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">団</span>・<span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">事</span>・<span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">市</span> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「食」の開発（料理・お茶・給食など）</li> <li>・体操・ダンス</li> <li>・歌（初音ミクなど）</li> <li>・ライフスタイルの提案・発信（インテリアなど）</li> </ul> </li> <li>●ちはなちゃんの活用 <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">市</span> <ul style="list-style-type: none"> <li>・動きの変化（背中の葉を動かす）</li> <li>・他のキャラクターとのコラボ</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●町名・横丁に付ける</li> <li>●駅のデザイン</li> <li>●ちはなちゃんの名前を馬に付ける</li> <li>●種子を載せたロケット打ち上げ</li> </ul>

2 オオガハスを守り、育てる人材を充実するとともに、拠点づくりを進めます。	
短期～中期	長期
1 ハス守さんの活躍の場づくり	
<p>●ハス守さんのPR <span style="float: right;">民・団・市</span></p> <hr/> <p>●ハス守さんを養成し活用する仕組みづくり <span style="float: right;">民・団・市</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・継続的養成と育成スケジュール</li> <li>・活動組織づくりやネットワークづくり</li> </ul> <p>●小中学校への出張 <span style="float: right;">民・団・市</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校のハス池・水槽管理</li> <li>・出前講座</li> </ul> <p>●区役所での栽培支援 <span style="float: right;">民・団・市</span></p> <hr/> <p>●大学での出張講座 <span style="float: right;">民・団・市</span></p> <hr/> <p>●ハスガイドの育成 <span style="float: right;">民・団・市</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ガイド力を磨く講座</li> </ul> <p>●オオガハス検定の創設 <span style="float: right;">民・団・市</span></p>	
2 ハス関係団体との交流	
<p>●他市との交流 <span style="float: right;">民・団・市</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・分根先などとの連携・交流</li> <li>・交流ネットワークの展開</li> </ul>	
3 オオガハスの拠点づくり（活動の場所・拠点）	
<p>●発祥の地の維持育成 <span style="float: right;">民・団・市</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・旧緑地植物研究所の維持管理</li> <li>・東大との交渉や計画づくり</li> <li>・寄付制度</li> <li>・聖地化してPR</li> </ul> <p>●オオガハスの名所づくり <span style="float: right;">民・団・事・市</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の寺で栽培を増やす</li> <li>・縄文の森で栽培</li> <li>・各区につくる</li> </ul> <p>●魅力ある千葉公園の整備 <span style="float: right;">団・事・市</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通年で楽しめるイベント・行事計画づくり</li> <li>・オオガハス、しょうぶ、紫陽花など</li> <li>・守りの隊結成</li> <li>・蓮華亭の活用</li> </ul>	<p>●発祥の地の公園化</p>

## 2 オオガハスを守り、育てる人材を充実するとともに、拠点づくりを進めます。

短期～中期

長期

### 3 オオガハスの拠点づくり（活動の場所・拠点）

#### ●オオガハスを活かした公園づくり

民・団・市

- ・人にやさしい公園づくり
- ・住民参加
- ・ナチュラルなしつらえ
- ・チームラボのような事業展開

#### ●ハスの里親制度の創設

民・団・事・学・市

- ・里親センターの整備
- ・個人のコレクションの保存・活用
- ・花ハスの展示
- ・資料室の設置

#### ●常設のオオガハス展示

民・団・事・学・市

- ・オオガハスだけでなくまわりの生息環境も解説・展示

#### ●オオガハス学会の設立

民・団・事・学・市

- ・千葉大学との連携

### 3 オオガハスの魅力を発信する仕組みや体制を整えます。

短期～中期	長期
<b>1 活動団体の育成や市民ボランティア・大学生などの参加・協力の促進</b>	
<p>●<b>地元住民の参加・協力</b> <span style="float: right;">民・団</span></p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>・商店会の参加・協力</li> <li>・子ども会の参加・協力</li> <li>・生涯大学の活用</li> </ul> <p>●<b>団体の育成やボランティア支援</b> <span style="float: right;">民・団・市</span></p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>・行政の支援</li> <li>・インセンティブを付与する仕組みづくり（ポイントなど）</li> </ul> <p>●<b>団体間の連携</b> <span style="float: right;">民・団・事・市</span></p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動団体間の連携</li> <li>・事業者や観光協会、商工会議所との連携</li> </ul> <p>●<b>大学生が主体となったまつりや記念フォーラムの企画</b> <span style="float: right;">事・学・市</span></p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大学生の参加やワークショップの継続</li> <li>・食関係・観光関係など多方面からの参画</li> </ul>	
<b>2 資金の確保</b>	
<p>●<b>資金確保のツールの準備</b> <span style="float: right;">事・学・市</span></p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クラウドファンディング</li> <li>・ふるさと納税など</li> </ul> <p>●<b>ちはなちゃんのロイヤリティーの確保</b> <span style="float: right;">事・市</span></p> <hr/>	
<b>3 総合的にマネジメントする体制づくり（連携する仕組みづくり）</b>	
<p>●<b>ちば産学官連携プラットフォームの活用</b> <span style="float: right;">事・学・市</span></p> <hr/> <p>●<b>新たな体制づくり</b> <span style="float: right;">民・団・事・学・市</span></p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企画検討体制やネットワークづくり</li> <li>・PR 活動と育成活動の一貫性</li> </ul>	

## 参考資料

### (1) 戦略的 PR の事例

#### 2027 横浜国際園芸博覧会

- 2027 年の横浜国際園芸博覧会を PR するために、第 20 回 日比谷公園ガーデニングショーに出展
- 日比谷公園ガーデニングショーは、日比谷公園開園 100 年を記念して平成 15 年に始まる
- 出展ブースでは、
  - ・ 動画やパネル
  - ・ チラシでの博覧会のご紹介
  - ・ SNS 映えするフラワーフォトフレーム
  - ・ ツイッターフォローで生花プレゼントのキャンペーン
  - ・ 花の種（クリサンセマム）のプレゼント配布などを実施
- 横浜・神奈川以外の多くの方にも博覧会を PR



フォトフレーム



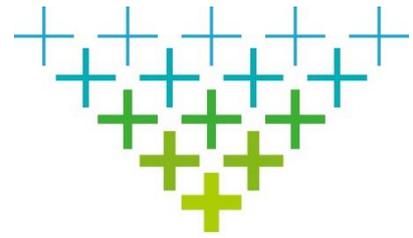
ツイッターフォロー&生花プレゼントキャンペーン



【出典：公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会HP】

## 都市公園制度制定 150 周年

- 公園制度制定 150 周年を記念し、国土交通省を中心に各自治体管理の公園で PR イベントなどを展開



### 国営公園

- 記念ロゴを印字した入園券の発行、公園スタッフの刺や缶バッジの作成
- 公園HPへの記念ポータルサイトのバナー掲示
- 冠を付けた既存イベントの実施
- 公園の周年記念イベント等と合わせたパネル展示等
- 既存コンクール等で特別賞の設定 等
- 記念植樹、花壇や芝生地上絵の設置、既存施設のライトアップ 等

都市公園制度制定150周年  
150TH ANNIVERSARY

### 東京都（都立公園）

- 「都立公園で、あなたのやりたいことかなえます」募集
- デジタルスタンプラリーの開催
- ライトアップの実施



「It's My Park Day!」  
みんなで  
公園お手入れ日和

1月  
みんなで公園の  
お手入れをしよう

公園名	日にち・時間(予定)	実施内容
浮間公園	1月15日 9時～10時ごろ	「ちょいボラ」でうきうき隊と園内クリーンアップ活動 集合：9時にサービスセンター前集合
高井戸公園	1月18日 10時30分～11時ごろ	「ちょいボラ」で園内クリーンアップ活動！一緒にゴミ拾い 集合：10時30分にサービスセンター前集合
駒沢オリンピック公園	1月15日	「ちょいボラ」でみんなで園内お掃除活動、当日サービスセンターまでお越しください！
東白根公園	1月15日～1月22日	こども花壇へ水遣りをお手伝い！期間内の参加で、公園の廃材で作成したカード型しおりを「ちょこっこ」プレゼント。期間中サービスセンターまでお越しください。
汐入公園	1月15日～1月22日	花壇の水遣りボランティア！期間内の参加で、「ちょこっこ」をプレゼント。期間中サービスセンターまでお越しください。
水元公園	1月15日～1月22日	園内クリーンアップ活動！期間内の参加で、お花のタネをプレゼント。期間中サービスセンターまでお越しください。
篠崎公園	1月15日～1月31日	期間中園内クリーンアップ活動を実施、期間中サービスセンターまでお越しください。
陸南公園 小宮公園	1月15日～31日	【ホスピタリティウィーク】 日頃から公園をきれいに利用していただいている来園者の皆様へ、公園からの感謝のメッセージと150周年のロゴ等を記したティッシュ等を配布します。サービスセンターまでお越しください。
大島小松川公園	1月17日 10時～11時ごろ	みんなで園内クリーンアップ！落ち葉拾いを行います。当日サービスセンターまでお越しください。
宇喜田公園	1月18日 9時～9時30分ごろ	園内クリーンアップ活動！みんなで園内のゴミ拾いを行います。当日園内にいる職員にお声がけください。
尾久の原公園	1月17日 10時30分～11時30分ごろ	園内クリーンアップ活動！みんなで落ち葉を拾います。当日サービスセンターまでお越しください。

◆詳細については、各公園HP等並びにサービスセンターまでお問い合わせください。



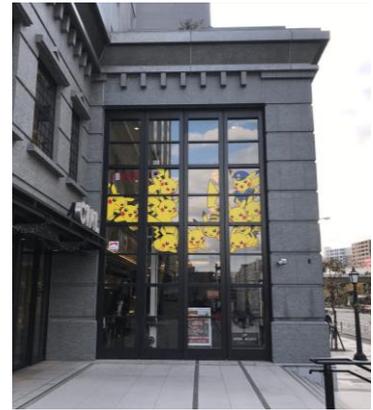
### ●「It's My Park Day!」みんなで公園日和

毎月 1 回、都立公園で一斉に様々な活動を実施する企画で、令和 6 年 3 月までに合計 15 回実施。  
第 1 弾は、みんなで楽しく都立公園の手入れを行う。

【出典：国土交通省 HP、東京都 HP】

## 鉄道開業 150 周年

- 鉄道開業 150 周年を記念して、JR グループ各社で様々な記念イベントを展開
  - 記念グッズ販売（カップホルダー、クリアファイル、ポストカード など）
  - 駅からハイキングの実施
  - デザインマンホール制作
  - 鉄道博物館における記念展示
  - 鉄道マイスター検定
  - 写真撮影会
  - ポケジェニック など



マンホールのデザイン

“駅に隠れた 150 匹のポケモンを探そう”（#歩ケジェニック）



### STATION STAMP

全国の JR の駅を訪れて、150 周年を記念したデジタル版スタンプを集める。獲得数に応じて特典がある。



スタンプラリー



鉄道マイスター検定

【出典：JR 東日本など HP】

## 成蹊学園 100 周年

- 成蹊学園創立 100 周年を記念し、成蹊学園の礎を築いた、創立者・中村春二のドキュメンタリードラマ「たしかなあしぶみ～なかむらはるじ～」を製作
- 2012 年の「創立 100 周年記念式典」において上映

SEIKEI  
100  
th.



中村春二

A promotional image for the documentary. It features a color photograph of Nakamura Shunji in a blue kimono, looking slightly to the right. The background is a soft-focus outdoor scene with green foliage. On the left, there is vertical Japanese text: 'たしかなあしぶみ' and 'なかむらはるじ'. To the right of the image, there is a text box with information about the documentary's premiere.

明治大正期、こどものために  
生きた真の教育者

「創立100周年記念式典」  
にて初上映。

日時：2012年5月12日(土)  
場所：東京国際フォーラム ホールA

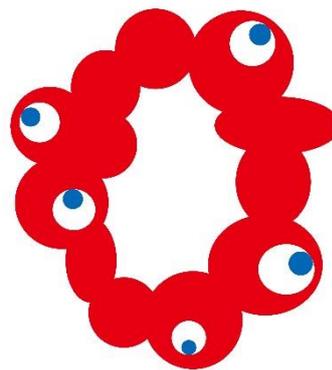
成蹊学園創立100周年を記念して製作された  
本作品は、成蹊学園創立者・中村春二の生涯を  
綴ったドキュメンタリードラマです。自由教育の  
風が吹く大正時代、それぞれの子供の個性を尊  
重するという教育方針を掲げた春二。その理想  
を追い求め、仲間たちと共に成蹊学園の礎を築  
く姿を描いた、真の教育者の物語。(64分)

【出典：成蹊学園 HP】

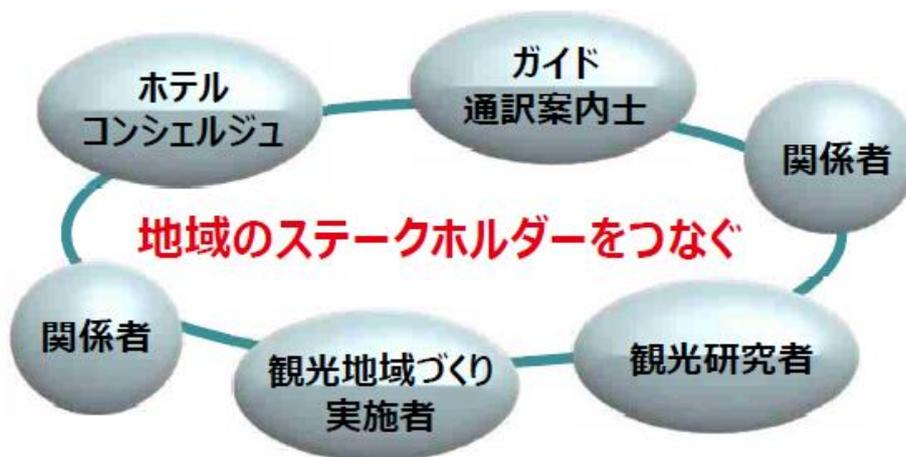
# EXPO2025 大阪・関西万博

国土交通省近畿運輸局・近畿地方整備局・（一財）関西観光本部

- 関連した観光事業の推進（2020 年度実施事業）
  - ・淡路島の歴史と自然をめぐる持続可能なバス旅ガイドツアー造成事業
  - ・地域独自の観光資源を活用した地域の稼げる看板の創出事業など
  - ・観光地域づくり人材ネットワーク構築事業
  - ・With コロナ/After コロナの観光地経営戦略研究会など
  - ・デジタルとリアルを掛け合わせた「価値ある非接触観光推進事業」など



OSAKA, KANSAI, JAPAN  
**EXPO**  
**2025**



観音寺ライトアップ&夜間特別拝観



バス旅あわじプレミアム

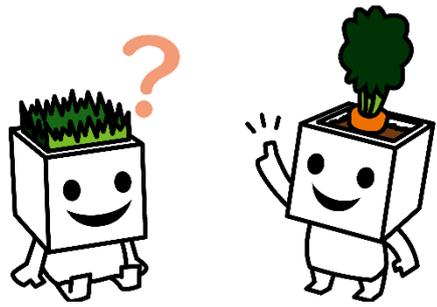


ランタンイベント

【出典：「大阪・関西万博に向けた関西観光アクションプラン」】

# カシニワ 柏市

- カシニワとは、「かしわ(柏)の庭」と「かす(貸す)庭」をかけ合わせた造語
- 身近にある空き地を、地域の人々が手を加え、みんなが使える「地域の庭」にすることで、柏の緑を守っていこう・増やしていこうと、2010年に誕生
- オープンスペースの活用と空き家の活用も応援していくため、「カシニワ・おにわ」と「カシニワ・おうち」を展開
- カシニワフェスタは実行委員会が主催
- 収穫体験、観察会、ウォークイベント、講演会などをあわせて開催
- 親しみやすいデザインでブランディングを展開



ガイドブック



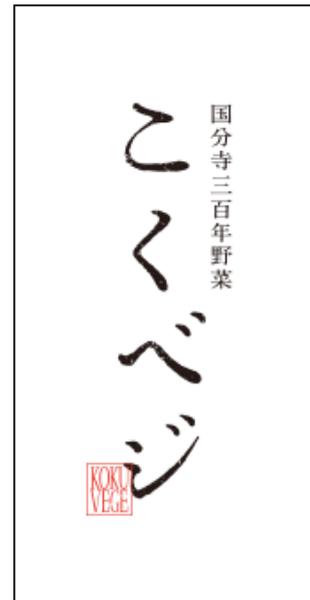
関連したイベントやフェスタの開催を伝えるポスター



【出典：柏市 HP、(一財) 柏市みどりの基金 HP】

こくベジ こくベジプロジェクト推進連絡会

- 国分寺市内の農家による農産物を「こくベジ」という愛称でブランディング
- 「こくベジプロジェクト」は魅力をPRし、農と食をつなぐ取り組みで2015年に開始
- 冊子「国分寺じゃらん」、PR動画、駅に掲示するポスターの制作や、トレインチャンネル動画配信など、様々なメディアでの発信
- 約100店舗でこくベジメニューが食べられる
- ライブ演奏やワークショップも行われ、親子連れを含む幅広い世代が参加するマルシェ開催
- 企業や団体とのコラボレーション企画も実施



こくベジCM



国分寺三百年野菜  
こくベジ

国分寺三百年野菜の魅力を伝える「こくベジ」プロジェクト。三百年も前の時代から、土を育てることを大切に、一つひとつの作物を、大切に育てています。

だいちば、まっさらな味です。

大切な人と一緒に暮らしてみたい。

国分寺市  
国分寺市

国分寺三百年野菜が食べられる店舗を、お近くの検索と合わせています。  
こくベジ <http://www.kokuvege.jp/>

こくベジPRポスター

【出典：こくベジプロジェクト推進協議会 HP、国分寺市 HP】

## くまモン

- 九州新幹線全面開業を前に、単なる通過駅として熊本が埋没してしまうことに危機感があった熊本県は、近畿地方・中国地方に認知度をアップさせるため「KANSAI 戦略会議」を立ち上げ
- その際の副産物として 2010 年に登場したキャラクターで、「熊本の者（モン）」という意味
- 当初は特に戦略はなかったが、キャラクターの基本設定に関する戦略を練り上げ、キャラクターの動きの可能性を拡大し、積極的に大阪市内などに出没させる
- 著作権は熊本県が買い上げ、許可があれば個人または企業でロゴとキャラクターが利用可能とした
- その結果、関連グッズやコラボ商品が多数でき、大きな経済波及効果やパブリシティ効果を生んだ
- 熊本市内には、くまモンの活動拠点を設置し、グッズ等を販売



オフィシャルホームページ



くまモン誕生祭



くまモンスクエア  
(くまモンの活動拠点)

【出典：くまモンオフィシャルHP】

## 流山市 シティーセールス

- 2003年に基礎自治体として初めて「マーケティング室」を設置し、都市のブランディングを展開
- 首都圏主要鉄道駅へのPR広告掲出により、都心に通勤・在住する人にアピール
- DEWKS（デュークス）世代（共働きの子育て世代）が「好む、遊ぶ、食べる」イベントの開催や施策推進
- テレビ・雑誌等の媒体への情報発信、フィルムコミッション運営による活性化と情報発信力の強化、ウェブサイト、メール配信などによる情報発信などを積極的に行う

流山市ブランディングサイト  
『ながれやまStyle』掲載



### ママ●パパモデル募集



流山市  
Nagareyama City

都心から  
一番近い  
森のまち

NAGAREYAMA  
Style



人口増減率

全国の市で

1位

※総務省「住民台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」より

【出典：流山市 HP】

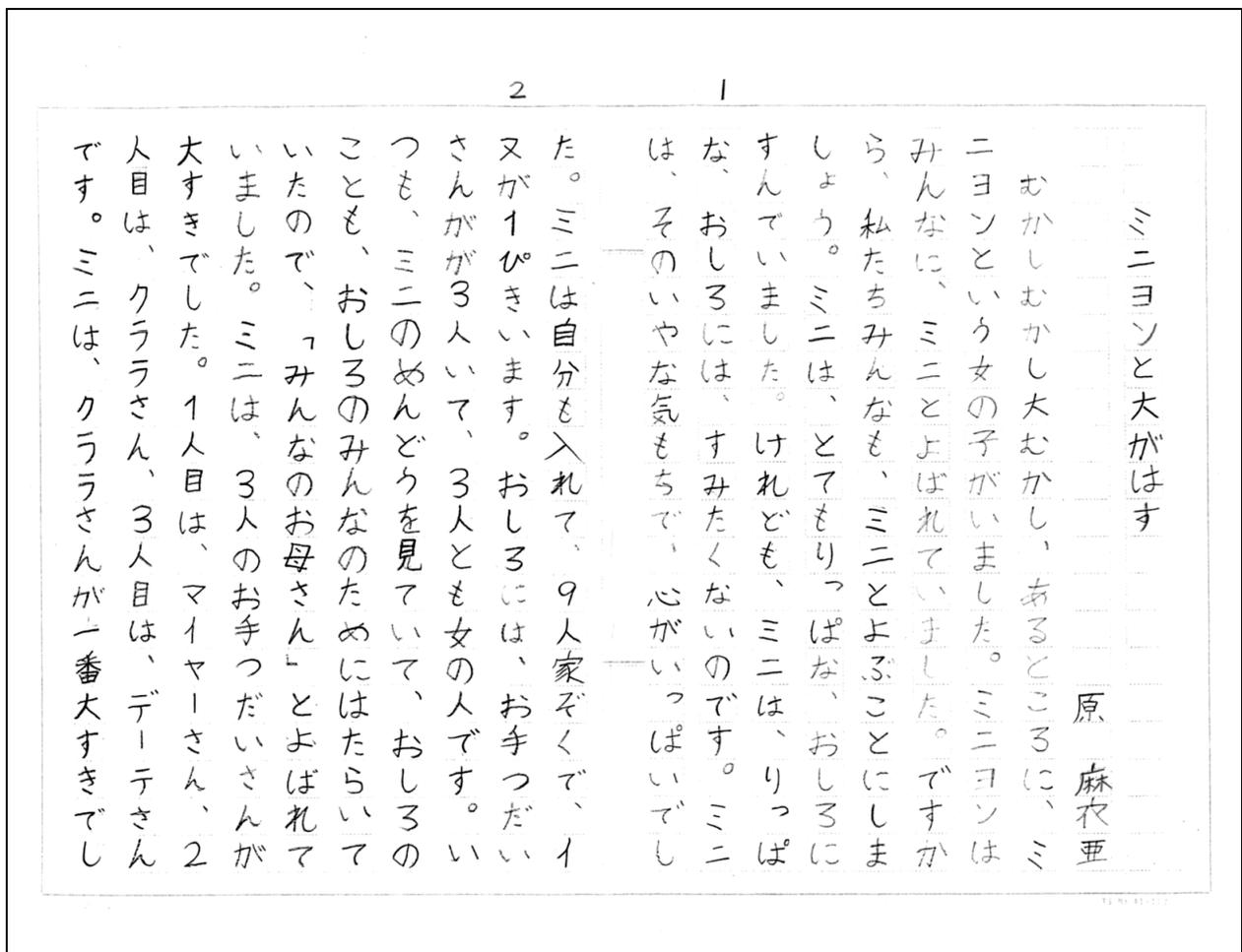
## 2. 「ミニヨンと大がはす」

実行委員会メンバーの齊藤さんが千葉経済大学図書館の講演会でオオガハスの発掘・開花の物語を話しました。その講演の記録を読んだ大学図書館副館長の佐藤典子さん（経済大の教授）の小学3年生の娘さんが感銘を受け、実際に千葉公園に足を運んで実物を見てきたそうです。

その後、ちょうどその時に読んでいた「ハイジ」の物語の二次創作の話を書き、齊藤さんに是非読んでもらいたいとのことで作品の写しが送られてきました。

報告書への記載について承諾をいただいたので、以下に掲載します。

「ミニヨンと大がはす」 原 麻衣亜



4

トリが一番すきなお花は、ホウセンカです。アトリは、クララさんといつも、おさん歩を  
している時ホウセンカを見ていますが、ミニ  
は外に出てはいけないとおしるのみんなに、  
言われているのです。だから、かわいそうに、  
ミニは、ホウセンカを見たことがないのです。  
でも、それもあたりまえのことでしょう。な  
ぜなら、ミニはまだ、3才ですもの。ちなみ  
に、ミニが一番すきなお花は、大がはすです。  
でも、ミニは、大がはすなら、見たことがあ

3

した。クララさんも、ミニのことが大すきで  
した。ミニには、1人のお姉さん、お兄さん、  
妹、弟がいました。お姉さんが、バルベル、  
お兄さんが、ゼーゼマン、妹が、ハイジ、弟  
が、ゼバステイアンです。お母さんがテイネ  
ツテ、お父さんが、アルム、おばあさんが、  
ブリギツデ、おじいさんが、ペータ、イヌが、  
アトリです。ミニは、アトリ<sup>の</sup>ことをとてもか  
わいがっていました。アトリは、お花が大す  
きでした。ミニも、お花が大すきでした。ア

6

をつけて、つめなさい。分かったわね。でき  
たら、アルムの部屋に行きなさい。じゃね。  
と早口で言うと、ミニの部屋をじろーりと思  
て出ていきました。ミニは、ずっとだまっ  
ていましたが、数分たつと、走って行き、お母  
さんの部屋に着きました。そして、ミニはこ  
言いました。「お母さん、私ひっこしたくな  
い。ここに、ずっといたい。おねがい。ね。」  
と言い、心からおねがいました。でも、お母  
さんはねがいを聞いてくれませんでした。で

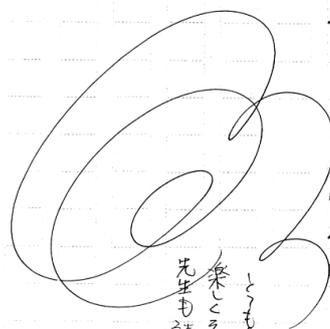
5

るのです。なぜなら、ここのおしるにすむ前  
にいた大きなしるには、おにほがあり、そこ  
に、大がはすがさいっていたので、毎日、朝お  
きたら、大がはすを見に行っていたのです。  
じつは、きのうここにひっこして来ました。  
おとこの夜お母さんは、ミニに、「明日、  
ここから、はなれた場所に、ひっこすから、  
このスーツケースに、もって行く物を入ねな  
さい。ただし、あまりにたくさん、物が入い  
っていたらあなたの物、全部すてるから、気

す。  
 ひっこして来たそのばん、アトリと、大が  
 はすにかこまれているゆめを見ました。そこ  
 は大きな池でした。はすの大きな葉の上にこ  
 るころととう明な朝つゆが、日の光をあびて  
 きらきらとかがやいています。その朝つゆに、  
 ミニとアトリの顔かがみのようにうつりま  
 した。するとどうでしょう。二人の顔がどん  
 どん大きくなつてパチンとはじけると、いつ  
 の間にか夜が明けて、ミニがまどの外を見る

も、ミニは、あきらめませんでした。「あら、  
 今ごろ何言ってるの。ママ、もうじゅんがが、  
 終わったの？」と聞くところだったの。あ  
 の時から、何分たっただか分かってるの？も  
 う二、三分もたってるのよ。分かった？今す  
 ぐ、自分の部屋に行つて、さっさとあなたの  
 スーツケースに、もつて行く物を、つめなさ  
 い。ときびしい口調で言われたも、ミニはあ  
 きらめませんでした。なぜなら、アトリがこ  
 ちらを見て、おうえんしてくれているからで

と、大きな大がはすの池ができていました。  
 ミニは、着かえて早速アトリとにわにとび出  
 して行きました。



とくすてきなお話ど  
 楽とそうきうしなから  
 先生も読かましたよ！

